

# 新篇武藏風土記稿

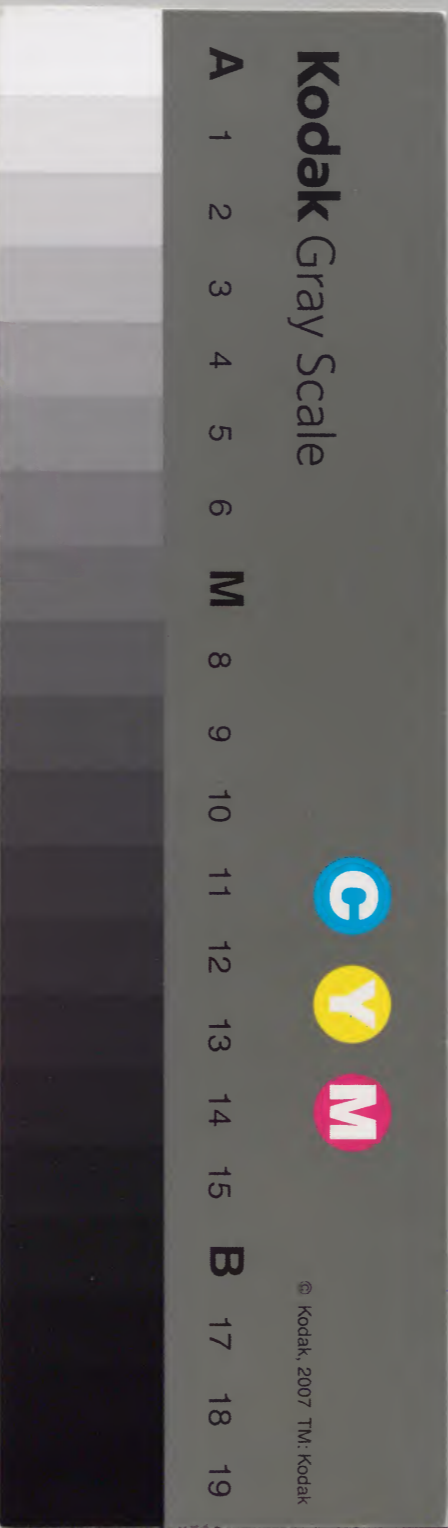
大里郡 卷一之 卷三

七十一

和書門類	二二六三九	一三四	八〇
架	函	冊	冊

和書	二二七三九	一八〇	三七一
冊	冊	冊	冊

庫閣文庫	
番號	和 22739
冊數	80 (71)
函號	267 79



新編武藏風土記稿

大里郡目錄

卷之一

郡圖

卷之二

忍領

熊谷町

下久下村

佐谷田村

原島村

石原村

大麻生村

河原明戸新田

武體村

深谷領

廣瀬村

内 一一二九號

吉野郷村

高水郷村

原田村

總説

林村

熊田村

久下村

江川村

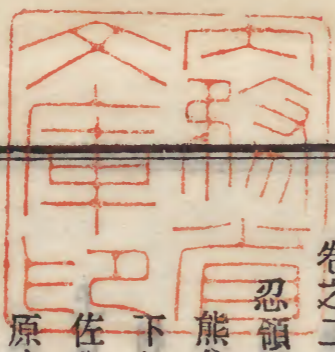
肥塚村

代村

小島村

河原明戸村

吉野郷



新編武藏風土記稿 大里郡總目録

卷之三

御正領

御正新田村 附持添新田

樋口村 附持添新田

押切村 附持添新田

成澤村 附持添新田

上吉見領

村岡村

小泉村

屈戸村

津田新田村

玉作村

箕輪村

向谷村

沼黒村

万吉村 附持添新田

春野原村 附持添新田

三ツ本村

介村

牛島村

津川下久下村

津田村

相上村

小八ッ林村

甲山村

高木村

吉所敷村

中曾根村

上恩田村

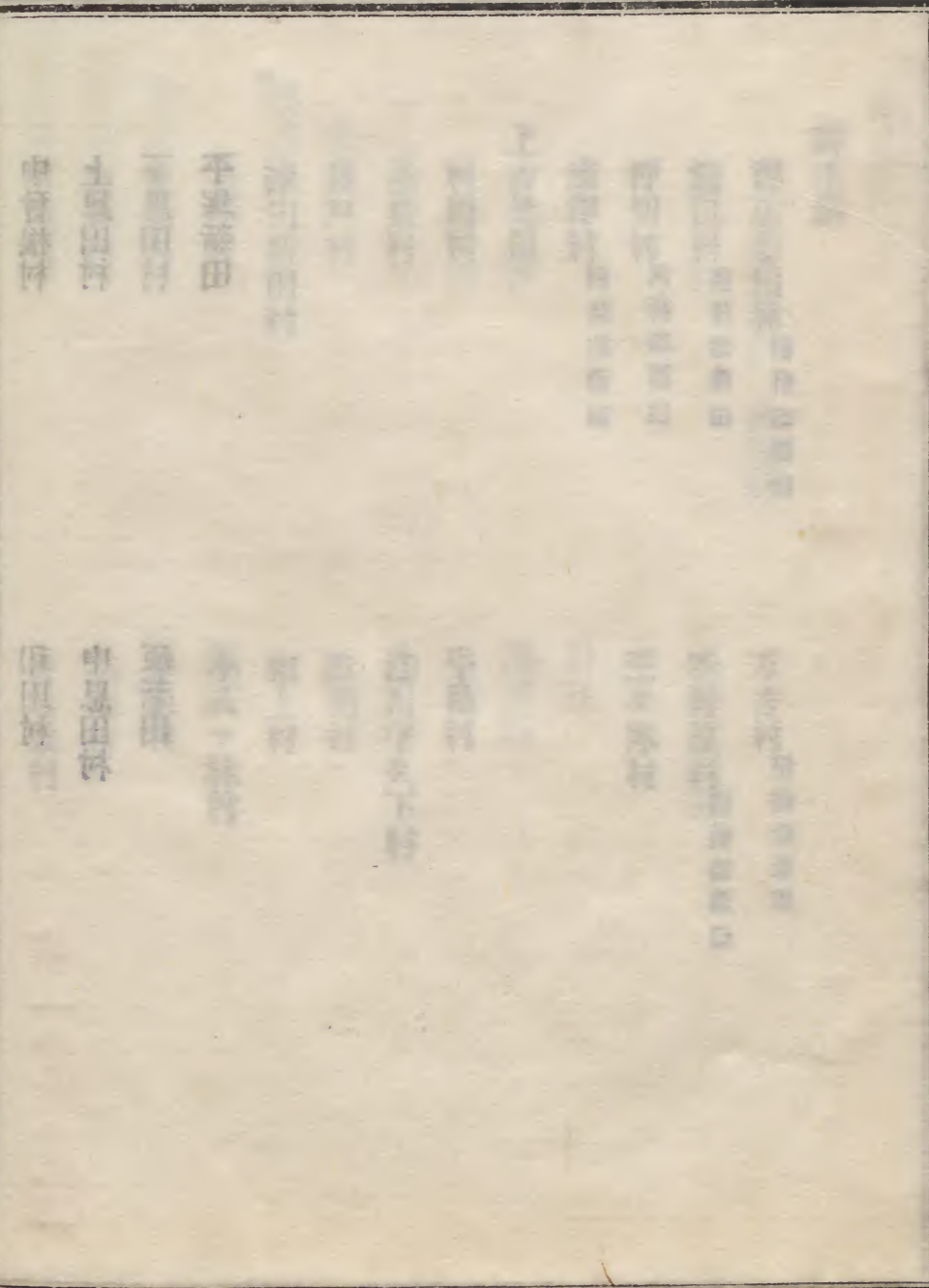
下恩田村

平塚新田

和利田

中恩田村

原新田



新編武藏風土記稿卷之二百十九

大里郡之一

郡圖 總説

大里郡ハ國ノ中央ヨリ北ニアリ江戸ヨリ西北ノ方郡界マテ十二里餘和名鈔國郡ノ部ニ大里ヲ訓シテ於保佐土ト註ス又神名帳ニモ此郡名見エタリ今郡ノ東ヲ過半上吉見領ト云按ニ隣郡横見郡ヲ都テ下吉見領ト號シ和名鈔ニモ横見ノ下ニ注シテ今吉見ト稱スル由載タリ然レハ當郡東ノ境變地アリシカ又ハ隣郡ノ唱ノ移リシナルヘシ郡ノ四鄰東ハ横見足立埼玉ノ三郡ニ連リ埼玉ノ界ハ大抵元荒川ヲ界トス南ハ比企男衾ノ二郡ニ接シ西モ亦男衾榛澤ノ二郡ニサカロ北ハ埼玉幡羅ノ二郡ナリ地域異ヨリ乾ヘ三里許良ヨリ坤ヘハ僅ニ一里餘南ノ方比企男衾ノ郡界ハ小山ノ間ニ接ハレリ土性ハ野土赤土錯リ陸田及秣場アリ其餘ハ平地ニテ大抵眞土ナリ水田多ク陸田ハ纔ニ三分ノ一ニ當レリ往昔ノ事體ヲ察スルニ當郡ハ國ノ北方ニ有テ多磨足立ノ府ヨリモ便アシケレハニヤ大領ノ郡家ヲ置レテ郡中ノ沙汰アリシト聞ユ此郡家ノ廢セシ後ハ如何ナル人ノ此地ヲ領セシヤ其傳フルトコロヲ詳ニセス仁平久壽ノ頃新田上西入道領セシヨリ子孫ヘ傳ヘテ岩松治部太輔ヘ讓與ヘシ由其頃ノ文

新編武藏風土記稿 大里郡卷一

書ニ見ユ世下リテハ小田原北條氏忍ノ成田氏ノ領地錯リシト覺ユ又武田信玄カ一族源三郎ヘ與ヘシ文書ニ大里郡一圓恩賞トシテ出置ト云文アリコレニ據レハ當郡コトメク甲州ノ指揮ニ從ヒシニヤ兎角中古ノ事ハ知ヘカラス天正十八年以來年ヲ追テ鷹下ノ士ニ賜ハリ今ハ御料私領打錯レリ郡中三條ノ街道アリ一ハ中山道ノ官道ニシテ熊谷驛カ、レリ此驛ヨリ上野國新田館林八幡山等ヘノ小徑三條アリ一ハ比企郡松山町ヨリ熊谷宿ヘノ往還ナリ是古ノ鎌倉街道ナリト云又一ハ多磨郡八王子ヨリ日光山ヘノ往還ナリ

和名鈔所載合郷二并郡家餘戸

郡家 今所在ヲ知ス

楊井 也木井ト註ス今其地ナシラス

市田 以知多ト訓ス按ニ久下村南堤ノ内ニ小名北市田ト云地アリ當國七黨ノ内市田某カ舊跡ナリト云此邊古城ナト云地名モアリ市田ノ郷ハ此邊ナラン

餘戸

中古所唱郷

萬吉 今ノ萬吉村ナルヘシ岩松文書貞應二年正月廿九日ノ讓狀ノ文ニ武藏國春

正保年中改定圖





今所唱台庄四

太田 此庄名ハ隣郡埼玉ヨリ移リシナルヘシ今コレヲ唱フルモノ二村

深谷 廣瀬二村ニノミ此唱アリ是亦榛澤郡深谷ヨリ起リシナラン

新原 樋口成澤ノ二村ニ此唱アリ想ニ春原ヲ誤唱テ遂ニ文字マテ書替シナラン

廣瀬 村一説上ニ見ユ

今所唱合領四

忍 合村十三埼玉郡ヨリ及ヒシ唱ナリ

深谷 廣瀬村ノミ此唱アリ説上ニ見ユ

御正 合村七

上吉見 合村二十三説總説ニ辨ス

關郡合村四十四 内馬次所一

右件ノ村今現在ノ數ナリ此餘近世原野ヲ開キ沼池ヲ埋ミテ田トスルモノアリ今

コレヲ持添新田ト號シ本村ニ隸スル者六ヨリテ附録トセリ正保年間改定ノ合村

三十九元祿ニ至テ再訂ノ時合村四十三前ニ比スレハ正保ヨリ増加スルコト四

ニテ其後又一ナ増加セリ

荒川 郡西男衾榛澤二郡ノ際ヨリ流來テ郡中河原明戸村ト押切村ノ界ヘ流入屈

曲シテ巽ヘ流レソレヨリ郡界ニ添ヒ小八林村及久下村ノ地先ヲ流レテ横見郡

上砂村ト足立郡大蘆明用二村ノ間ヘ入川幅十七間許濶キ所ニテハ五十間河原

ヲ通シテハ六百間許ノ所モアリ此川古ハ熊谷宿ノ北ヨリ埼玉ノ郡界ヲ流レ郡

中下久下村ノ界ニテ足立郡榎戸村ヘ達セシカ何ノ頃カ川瀬變テ江川及下久下

村ノ界ヘ遷レリ其後寛永六年伊奈半十郎忠治命ヲ奉テ穿シモノ是今ノ水流ヲ

リサレト元ノ二流モ今ニ水脉通シテ元荒川古川ノ名アリ

元荒川 前ニ云ヘル埼玉郡ノ界ヲ流ル、舊流ナリ今水元ハ郡中佐谷田村雷電社

ノ御手洗ヨリ出ツ此川佐谷田ノ北埼玉ノ南ノ郡界ヲ流テ東ノ方郡中下久下村

ニ至リ足立郡榎戸村ヘ達ス川幅水上ニテ二間榎戸邊ニテハ二十五間許此流ノ

外ニモ久下村ノアタリニ元荒川跡ト號スルモノ十四箇所アリ皆池沼ナリ

古川 元荒川一旦瀬ヲ變セシ時ノ水流ナリ江川村下久下村等ノ北界ニアリ寛永

疏通ノ後モ水流通シテ今ニタヘス

吉野川 水元ハ男衾郡吉野村木呂子村一名也小名吉野谷ト云所ヨリ出ルヲ以テ此名ヲ

リ郡内三本村ヘ入テ延亘シ下流ハ恩田村ト比企郡岡郷トノ界ニテ和田川ニ入

和田川 男衾郡野原村ヨリ本郡和田村ノ西邊へ達ス故ニ和田川ト號スソレヨリ  
東流シテ恩田村ト比企郡岡郷ノ地先ニテ吉野川ニ入テ一流トナル故ニコ、ヨ  
リ下テ和田吉野川ト號ス川幅二間

和田吉野川 川幅五間ヨリ八間下流相上村ニ至テ通殿川ニ入此水道ニ大サ四間  
ノ堰ヲ設テ横見郡二十四村ノ用水ヲ引ク

通殿川 或ハ通戸トモ書ス中曾根村ノ里正茂右衛門カ先祖通戸ト號セシモノ疏  
通セシ故此名アリト云此説ヲホツカナシ傳ル所誤レルナルヘシ水元ハ村岡村

ノ東ヨリ涌出スル水落合テ一流トナリ又小泉村ノ南中曾根村ノ界ヲ流ル、一  
派ト上中下恩田ヨリ出ル水屈戸村ヲ流來ルモノ中曾根屈戸小泉ノ接地ニテ落

合ヒ一條トナルコ、ヨリ下テ通殿川ト號スソレヨリ又相上村ニテ和田吉野川  
ト合テ玉作村ニテ荒川へ入川幅八間ヨリ九間ニ及フ

星川 水元ハ熊谷宿ノ南石上寺ノ池中ヨリ出東シテ宿ノ北裏ヲ流ル、成田用水  
ト合テ一條トナリ宿中久山寺ヨリ出ル水ト又落合テ下流ハ埼玉郡戸出村ノ界

へ達ス川幅一間ヨリ四間マテノ間ナリ按此邊元荒川ノ跡ナルヲ以地中ニ水脉  
通へハ斯涌出スル所多キナラン 新編武藏風土記稿卷之二百十九終

新編武藏風土記稿卷之二百二十目錄

大里郡之二

忍領

態谷町

下久下村

佐谷田村

原島村

石原村

大麻生村

河原明戸新田武體村

深谷領

廣瀨村

久下村

江川村

肥塚村

代村

小島村

河原明戸村



新編武藏風土記稿卷之二百二十

大里郡之二

忍領

熊谷町

熊谷町ハ熊谷宿トモ云廣瀬郷ニ屬シ江戸ヨリ十六里ヲ隔ツ地名ノ起ハ古昔當所ノ  
 谷ニ大熊住テ人民ヲ惱マセシニヨリ熊谷次郎直實カ父次郎大夫平直貞退治セリ是  
 ヨリ地名ヲ熊谷ト呼ト云又直貞カ家號ニモ唱ヘシヨリ直實モ繼テ名乗シト云是熊  
 谷系譜及宿内熊谷寺縁起等ニ載ル所ナレト正シキユトナシラス當所ハ中山道ノ宿  
 驛ニシテ江戸ノ方鴻巣宿ヨリ四里六町餘ニシテ當所ニ出ソレヨリ上ノ方深谷宿へ  
 二里二十七町又上野國新田道ハ山道ノ内深谷へノ大道ヨリ分レ東ノ方埼玉郡妻沼  
 マテ二里半西ノ方行田町マテ二里又岐路四アリ皆山道上ノ方ニテ分ル上野國世良  
 田道ハ榛澤郡中瀬マテ三里半上野國足尾銅山道龜岡マテ四里相州道松山町へ三里  
 秩父道榛澤郡小前田マテ三里半是等皆人馬ノ繼立ヲナス宿内長サ十七町半江戸ノ  
 方ヲ本町トイヒ其次ヲ新宿其次ヲ熊谷寺門前町ト云人家九百七十軒多ク兩側ニ連  
 住ス昔ノ道ハ熊谷寺裏門ノ方ニ在シカ文祿四年三月今ノ如ク町割替アリシトナリ

東ハ佐谷田村及埴玉郡平戸村ニテ南ハ荒川ニ添ヒ對岸ハ手島村岡ノ二村ナリ坤ヨ  
リ西ヘ廻リテハ石原村ニ接リ北ハ肥塚村及埴玉郡箱田村ニ隣ル東西モ南北モ凡十  
五町昔ハ毎月二七ノ日ニ市立テ頗ル賑シカ近年衰微シテ歲末ニノミ市ヲ立ルト云  
用水ハ隣村石原村ニテ堰ヲ設ケ荒川ヲ引ソ、ク是ヲ成田用水ト云當所ハ昔熊谷氏  
領セシ後ノ事ハ詳ナラス文明ノ頃ヨリハ忍ノ成田カ所領トナレリ天正十八年ヨリ  
御料所トナリ寛永十六年阿部豊後守忠秋ニ賜ハリ今其子孫鐵丸領ス檢地ハ元和七  
年大河内金兵衛糺シ後年開キ新田ハ正徳元年元文元年ノ二度ニ改メシトナリ  
高札場ニ宿ノ中程

小名 本町 新宿 下町 上町 門前町 横町  
荒川 南ノ方村界ヲ流ル平水ノ幅四十間河原共ニハ  
星川 水原二派アリ一ハ宿ノ南裏ナル石上寺境内ヨリ湧出ル水モ此川ニ注クト云フ  
堤 南ノ方ニ堤アリ由一丈一尺ニ熊谷堤ト稱ス北條氏ニ築カ  
高城明神社 延喜式神名帳ニ武藏國大里郡高城神社ト載ル者ニシテ祭神ハ高皇產  
高城明神社 靈尊ナリト云元ハ社地ノ内北ノ方ナル御藏屋敷ト云處ニ祭神ハ高皇產  
文今ノ地ニ移シ宮社ト造リ 末社 天神 稻荷 神樂堂 靈水 神木 覆ノ側ナル池  
テ此水ニテ洗ヘハ立所ニ平 社寶 磨一 軍配二 鏃一 進高城大明神國重ト奉寄  
愈セルトテ目洗水ト號ス

秋ノ上阿部豊後守忠 銚一 貞享三年阿部志摩守 月一 天作十八年戌三月吉日廣  
ト傳 天國刀 零ニ余太曾祖村山次郎入道清久嘗武州八王子ノ北ニ居城シ家世天  
國寶刀ヲ藏ス清久没シ子清武ノ時羽生城ニ據リ居コト長男ノ後寇兵ノ爲ニ戰死  
スニ子アリ長ハ其名ヲ失ヒ次ヲ清昌ト云城ノ陷ニ及テ長男ノ家譜圖書ヲ収テ去  
リ清昌ハ此太刀ヲ藏シテ絶シテ寶刀ヲ高城大明神祠ニ奉ル云々ト載タリ 神  
主福井喜太夫 配吉田家ノ別當石上寺 社地ニハ住セス宿ノ南ニ出ス 光明院 萬寶院  
海寶院 正覺院 稱以上ノ四院ハ掃除山伏ト ○千形明神社 圓照寺持外ニ當山派修驗  
シテ社ノ事 ○熊野社 同上 ○星ノ宮 村民 ○稻荷社 三字 薩院持二ハ村民持  
熊谷寺 淨土宗京都知恩院末蓮生山當行院ト號ス慶長九年寺頂三十石ノ御朱印ヲ  
元久二年ニ歸來彼城蹟ニ纒ノ草庵ヲ結テ蓮生庵ト號ス蓮生ハ則其法名ナレハナ  
リ遙ノ後天正中ニ輻隨意上人蓮生カ昔慕ヒ中興シテ淨刹トシ熊谷寺ト號ス又云  
幡隨意ニハアラス其弟子萬海中興ト此萬海ハ此邊ノ代官職大河内金兵衛久綱  
カ庶子ナレハ御覺モ格別ニテ寺領ヲ賜ハレリ慶長六年東照宮忍城渡御ノ時屢御  
立寄アリテ客殿ノ金具ニ葵御紋ヲ用ルヲ許サレ又門前ニ下馬札ヲ立シメテ  
是ハ朽損ノ時廢セシト云又一説ニ當寺ノ起立ハ幡隨意ニハアラス餘ノ淨徒ニテ  
起立ノ願ヲ起シテ募ル偶東照宮御放鷹ニ逢テ台聽ニ達シ其志尤御旨ニ叶ケレハ寺  
ノ路人ノ資材ヲ募ル偶東照宮御放鷹ニ逢テ台聽ニ達シ其志尤御旨ニ叶ケレハ寺  
領ヲ賜リシトモ云然トモ見ヘス前説ヲ得タリトス今住シハ廓山ナリ廓山當所  
ニ住シテハ其傳ニモ見ヘス前説ヲ得タリトス今住シハ廓山ナリ廓山當所  
アリ昔東照宮富嶽ヲ望給シ茶ヲ獻スリ當時住僧手製ノ煎茶ヲ獻セシヨリ今至ル  
マテ年コトニ三十斤ツノ茶ヲ獻スリ當時住僧手製ノ煎茶ヲ獻セシヨリ今至ル  
年願ヒ上テ御宮ヲモ造立ス其後依ノ餘金襴製裳ヲ賜ヒ御遠祖大光院殿御追福  
大猷院殿ニモ住職萬海ヲ御歸依ノ餘金襴製裳ヲ賜ヒ御遠祖大光院殿御追福

ノ爲ニ百萬遍ヲ修行スヘキ由命セラレ御祠堂ノタメ黄金ヲモ附テ給ヒ  
テ彼君ノ御木牌ヲ置レシトイヘリ本尊阿彌陀ヲ安ス惠心僧都ノ作ナリ  
寺寶  
金襴袈裟一領 照長年中切支丹宗門御退治ノ時東 彌陀像一軀 蓮生法師上品往生  
云 圓光大師像一軀 大師自作ノ 放光名號一幅 和歌名號一幅 斧替名號一幅  
理書 以上圓光大 直寶母衣絹名號一 如シ

南無阿彌陀佛  
南無阿彌陀佛  
南無阿彌陀佛  
南無阿彌陀佛  
南無阿彌陀佛  
南無阿彌陀佛  
南無阿彌陀佛  
南無阿彌陀佛  
南無阿彌陀佛  
南無阿彌陀佛



熊谷次郎直實母衣也  
爲法名法力諸罪滅此  
果號盡畢  
建仁三癸亥年  
四月八日  
源空

同旗名號一 如シ

利劍則是彌陀號  
熊谷次郎直實旗也  
南無阿彌陀佛  
一生稱念罪皆除  
爲源平回向書之 源空

蓮生作阿彌陀如來一軀 蓮生筆十五遍名號一幅 蓮生笈念殊鐵鉢 直實乘鞍

如是畜生發菩提心建久元二月 七日熊谷入道法力ト彫テアリ

至子々孫々能々可令存知旨

一先祖相傳之所領安堵也 御判形七ツ并保元以來至 建久年中軍忠御威狀廿一

一對主君不可成逆儀并武道可守事

一上人御自筆御望書并迎接曼陀羅可成信心事

右三ヶ條之外依其身器量可覺悟者也仍置狀如件

建久六年二月九日

蓮生判

蓮生畫像一幅 狩野清信ノ筆ニテ馬ニ後ヲ向テ乗タルサマヲ畫ケリヨリテ遊馬畫  
テウノモノトヤサヲスラン西ニムカヒ 迎接曼荼羅一幅 圓光大師蓮生ノ與  
號一幅 蓮生追福ノ爲音響 四句偈文蓮生書一幅 善導大師像蓮生作一軀 地藏  
像一軀 熊谷千代鶴姫ノ守本尊ト云此 鐘樓 元和九年鑄造 閻魔堂 地藏堂 稻  
荷社 熊谷彌三左衛門稻荷ト 蓮生墓 五輪ノ塔ナリ文字ハ見エス側ニ坂東阿彌陀  
ル青石ノ碑ヲ立按ニ直實カ卒セシハ承元二年九月十四日ト云丁卯ハ元年トリ日  
モ違ヘリ疑ヘシ蓮生カ事蹟ハ東鑑ヲ始トシ諸書ニ載テ著見ナリ依テ今日日本史綴  
ル所ノ儘ヲ左ニ錄ス 熊谷直實稱二郎平貞盛後也祖父左衛門尉盛方管侍北面  
法誅時父二郎太夫直貞尙幼與乳母亡至武藏依小澤氏及長野勇過人州之大里郡熊

谷郷有巨熊爲害郷閭思苦之相共定約曰若熊殺熊者立爲黨長直貞乃入山殺熊郷人  
喜爲私黨旌頭因以熊谷爲氏直實幼失所怙與兄直正育於姨夫久下直光家系圖直實  
慷慨剛直嘗代直光直大番等輩以代人輕侮之直實不堪抑屈不請直光而仕中納言平  
朝賴朝攻佐竹秀義于金沙子花園直實與平山季重等赴之先登斬獲其功居多朝賴  
朝賴朝之下教書復直光所掠地元曆元年從義經攻義仲義仲撤宇治橋板橋之軍至河上季  
重應募先登橋架澁谷重助佐々木定綱繼之直實亦將趣之子直家年十六繼父而進直  
實戒之曰橋架殆危我尙難之汝幼弱核未堅宜憑衆力而濟直家笑曰兒豈我果手哉何  
有核之堅脆大人每苦風眩宜須兒扶乃俱登橋架直實放矢燈義仲兵藤太兼助(直實記)  
○伊藤本八坂本平家物語並云先登橋架者澁谷重助實放矢燈義仲兵藤太兼助(直實記)  
又從義經於一谷之役直實謂直家曰我向在宇治河心欲先登爲佐々木高綱被先深以  
爲憾明日進逼城門欲果所志直家曰善營中不見平山季重疑彼亦有此志判官亦每欲  
父子自呼姓名挑戰城兵從檜上連射如雨城門未開父子暫憩季重果至既而門開季重  
矢向父請拔直實曰所創不重我不暇汝姑待復馳血戰既而諸軍進擊城遂陷平族逃于  
海直實追及斬平敦盛(盛衰記)平家物語按本書下文曰直實請敦盛首於義經並其所携  
笛送敦盛父經盛事頗可憐且東鑑等諸實錄無所見故不取季重者姓日奉稱平山武者  
所爲左衛門尉(東鑑系圖)後賴朝第一谷功曰直實雖早至城門先入者季重因以季重爲  
第一(盛衰記)賴朝流鏑馬於鶴岡命直實射的直實憤恚曰射者騎馬樹者徒步似有優  
劣臣不敢奉命賴朝曉諭曰擇器從事我初非優劣之且樹的非賤役新日吉祭御幸之日  
樹的者龍口本所乘也是則樹的不貴於射者乎今存其故實汝勿拒直實固不從賴朝怒  
削其采地建久三年與直光直樹爭地界賴朝親裁決之詎難數曰直實素訥不能自辨明  
乃投棄之庭上走出西侍拔刀斷髮瞋目大呼曰登殿之侍畢矣不復還家馳馬而西賴朝  
聞之遣人處々遮留直實將赴京師路值走湯山僧專光坊苦諫復初乘不背遂走京師  
投新黑谷僧源空爲弟子改名蓮生居數年來鎌倉講賴朝告專歸佛乘及談兵法武藝之  
要聞者感歎賴朝苦留之不聽遂去以承元二年九月十四日沒豫知死期報之直家直家  
奔赴見之果如其言(東鑑系圖)黑谷上人傳直家稱小次郎從朝賴討藤原泰衡軍到下野

古多橋小山政光來節之政光親直家容貌同賴朝白若紺直垂者爲誰賴朝曰此是本朝  
無雙勇士熊谷小次郎直家者也東鑑直實亦嘗被賴朝下文稱曰日本第一剛者(神皇正  
統記)父子爲賴朝所知獎如此承久三年沒系圖子直國稱平內 敦盛追善碑(青石)ニテ  
左衛門尉承久之亂與父從北條時房戰死勢多承久記系圖 敦盛追善碑(青石)ニテ  
ナリ前面ニ南無阿彌陀佛爲無官大夫敦盛願證菩提令念佛開起者也光明遍照十方  
世界念佛衆生攝取不捨武州熊谷住連生頼首于時元久二年二月七日ト刻シ裏面ニ  
高治元年五百年忌 ○久山寺 熊谷寺ノ末ナリ本寺第一世幡隨意上人隱棲 辨天社  
之時寫之トアリ

**地藏堂** 閻魔堂 ○報恩寺 禪宗曹洞派 培玉郡成田龍淵寺末大慈山ト號ス當寺ハ昔  
ノ草庵コテ直實カ木像ヲ置シカ遙ノ後東照宮此邊御遊獵之時由緒ヲ御尋ノ上立  
ニ熊谷寺ヲ造立セシラレテ當所ハ猶其マニテオカレシヲ其後又一寺ニ取立  
テ報恩寺ト號ストイヘリ此說熊谷寺ノ傳ニト同シカラス姑爾說ヲ記シオケリ中  
興關山ヲ萬室察和尙ト云享保二年八月二十八日寂ス是曹洞宗ニ改シ時ノ開山ナ  
ルニヤ本尊阿彌陀ナ安ス佛師安南彌カ作ト云其餘直實カ 山門 鐘樓 元祿二年  
女ナリシ千代鶴玉鶴ノ守佛ナリト云藥師ヲモ安置セリ

**藥師堂** 白山社 ○石上寺 新義真言宗 培玉郡上ノ村一乘院末星河山千手院  
シカ 主新右衛門カ先祖竹井新左衛門尉信武ナリ寛永十五年九月二十六日卒ス則開山  
榮光ノ父ナリトイヘリ本尊千手觀音ヲ安置ス聖德太子ノ作ト云傳フ座身長一尺  
寸 **觀音堂** 毘沙門堂 地藏堂 千體佛堂 伊勢兩社 鹿島社 星川池 水元ナ  
トスハ名 ○光明寺 同宗同末補處山彌勒院 ○常福寺 石上寺ノ末ナリ醫王山 藥師堂  
天神社 ○圓照寺 天台宗 培玉郡下中條村常光院末熊野山千形院 鐘樓 元祿年中鐘  
住吉金毘羅合社 ○西藏院 同宗 培玉郡玉村西行寺末星 辨天社 藥師堂 ○  
大善院 本山派 修驗 萬節郡幸手不動院 配下 愛宕牛頭天王稻荷合社

舊家者忠兵衛 布施田氏トス先祖ハ信州ノ住人源八兵衛尉廣綱ノ後裔布施田六  
以テ武者修行トシ當國忍ヘ來リテ成田丹波守泰行成田系圖ニ泰行ナシ左衛門尉  
ノ男山城守長章モ成田肥前守ノ領地ヲ掠奪スルノ時ハハ戰テ功アリ此頃北條氏  
ノ深谷ノ上杉憲光成田長氏ノ領地ヲ掠奪スルノ時ハハ戰テ功アリ此頃北條氏  
康ヨリ感賜ヒシトテ今ニ至テ家藏トス其後天正十八年小田原落城ノ時六月六  
日小田原ニ於テ戰死ス其子左京亮長映ハ三ヶ尻ノ陣屋ニ在シカ忍城落去ノ後當  
所ニ來テ町ヲ取立テ文祿四年三月宿長映ハ三ヶ尻ノ陣屋ニ在シカ忍城落去ノ後當  
々名注本陣ヲ兼帶シテ今ノ忠兵衛ニ至ルト云氏康カ出セシ感事ヲ司リ其後世

去月中深谷表之働無比類令感畢因茲大里郡之内五百貫文之地可有口候

布施田山城守とのへ 氏康花押

又名主勤右衛門モ同シ布施田氏ニテ大河内金兵衛カ ○舊家者榮藏伊勢國ノ住人  
出セシ下知狀五通マテ藏シタレハ舊キ家ト見エタリ ○舊家者榮藏伊勢國ノ住人  
忍ノ成田カ客分トシテ寓居セシニ彼城落去ノ後當所ヘ移リテ子孫世々土着シテ  
熊谷宿ノ名主本陣ヲ兼役スト云其家譜記録ノ備ナケレハ其詳ナルコトハ知ルヘ  
カラスサレト先祖越後守ノ孫喜三ノ時成田氏ヨリ出セシ文書  
四通ヲ持傳フルハ舊キ家ナルコト論ナシ文書ノ文左ニ載ス  
伊勢參宮候哉大儀候明隙之者早々下國可爲悅着者也  
成田氏長朱印アリ  
寅卯月三日 長野喜三とのへ  
村岡妻子下に付而爲迎上候由大儀ハ村岡別而懇切之事候間於下國者少も不可  
有如在候爰元淵底存之様才覺候而急度下國候様入魂任置候也

小六月朔日 田島小島一 氏長花押  
長野喜三の  
於熊谷之町に木綿賣買之宿長野喜三所以致之由可申付者也如件  
印文前  
天正八辰十二月十二日 奉之  
於熊谷之町に小間物みせ等上下中通可致所持者也  
印文前  
天正八辰十二月十五日 長野喜三とのへ

舊家者新右衛門 本陣問屋ヲ兼役ス竹井氏ナリ先祖ハ竹屋右衛門督兼俊ノ後胤藤  
吉ノ女ニテ天文二十二年五月十七日出産ノトキ庭前ノ井中竹ヲ生セシニハ竹屋  
氏ノ祥瑞ナリトテ竹井氏ニ改メシトナリ信武ノ父俊信ハ後奈良院ノ北面ナリシ  
カ故有テ勅勤ヲ蒙リ當國別府ニ蟄居シ信武出シ長男ハ出家シテ榮光ト稱シ村内石  
信武ヲハコハニ留メテ歸京セリ信武ニ子アリ長男ハ出家シテ榮光ト稱シ村内石  
上寺ヲ開ケリ次男新左衛門信成リ次男梶塚源五右衛門信久ノ長男甚五右衛門  
信親ハ阿部豐後守忠秋ノ臣ト成リ次男梶塚源五右衛門信久ノ長男甚五右衛門  
家譜ニ載タレトモトヨリ他ノ據モナク又天文ノ頃勅勤ヲ蒙リテ當國ニ整居セル  
ナト云事ウケカヒカモナキモナレト姑傳ヘノマハテ録セリ家ニ具足一領ヲ藏ス  
責系緘ニテ玉疵モアレハ戰争ニ用ヒタルモノト見エタリ又鞍鎧刀モ持傳フ刀ハ  
長三尺許ニシテ寒念佛ト名付ク此餘名主本陣ノ内ニ石川鯨  
井等ヲ氏トセルモノアリ皆成田ノ家人ノ子孫ナル由イヘリ  
久下村

久下村ハ江戸ヨリ十五里則久下郷ノヨツテ起ル所ナルヘシ其名ツクル故ナシラス  
古ヘ熊谷直實カ一族久下權守直光カ此地ニ住セシコトハ東鑑等ニノスレハ彼カ父  
祖ヨリ此地名ハアリシナラン直光後ニ當所ヲ去テ丹波ヘ移リシ後其關所ヲ鎌倉勝  
長壽院ニ附セラレシニヤ東鑑ニ元久二年六月二十八日甲寅以武藏國久下郷彼寄進  
勝長壽院彌勒堂領云々ト見ユ勝長壽院ハ今廢シタレハ寺傳ヲ尋ルニ由ナシ猶下ノ  
久下氏ノ居所跡ノ條ニ其畧傳ヲ出シタレハ參考スヘシ民戸三百餘東ハ埼玉郡大井  
村及足立郡榎戸大蘆ノ二村南ハ江川村下久下村荒川ヲ隔テ津田村新田小泉村ノ四  
村西北ハ元荒川ヲ隔テ佐谷田村及ヒ埼玉郡大井村ナリ東西一里十一丁餘南北八十  
丁程中山道中央ヲ貫ケリ用水ハ元荒川ノ水ヲ引ケリ此地成田氏ノ領分トナリシモ  
古キ事ナルヘシカノ家ノ分限帳ニ永三百貫文久下刑部太輔長亮又久下孫四郎三十  
一貫五百文トノス是ヲ久下ノ末孫ト見ユレト正シク此地ニナリシヤ知ヘカラス御  
入國ノ後ハ忍城附ノ村ナリシカ寛永十六年阿部豊後守忠秋ニ賜リ今モ鐵丸カ領分  
ナリ檢地ハ大河内金兵衛カ改シト云年代ハ傳ヘス

高札場二ヶ所  
小名 北市田 土人此チ市田太郎ノ居所跡ト云太郎ハ武  
藏七黨ノ一私ノ黨ナリ今ハ畑トナレリ 殿川棚 元荒川ノ淵ナ  
リ權守カ馬チ

洗所ナリト 土人イヘリト 千本松 御狩 大野 大千坊 古城 鎮守耕地 鳩三地 皿

沼 源太屋敷 田郭 新宿 本村 申新田

荒川 村ノ南ヲ流ル幅十五間許氷除 ○元荒川 村ノ西北埼玉ノ郡界ヲ流ル幅二間ト  
堤アリ又此川ニ渡船アリ

三島社 吉祥院持村ノ鎮守ナリ權守ノ頃ハ久下村ニ三嶋岡社ハ幡三社アリト云土  
人ノ云ルニ今久下村下久下村江川下久下江川佐谷田等ノ五村ニアル者是

ナラ ○愛宕社 正覺寺持 ○牛頭天王社 ○飯玉權現社 ○八幡社 正法持 末社 大荒磯

崎明神 ○雷電社 持下同 ○山王社 ○稻荷社 二字 共ニ村持

東竹院 禪宗曹洞派下總國結城孝顯寺末梅龍山久松寺ト號ス古ハ天台宗ナリシト  
云本尊釋迦寛永十九年三十石ノ御朱印ヲ附セラル開基ハ久下次郎重光建

久七年七月三日卒ス東竹院久遠順昌居士ト號ス又久下權守直光元久年甲子四  
月二十九日卒ス長和院天了慧運居士ト號ス又久下權守直光ノ父ト間ナルヘケレト東

鑑ニ其コトハ見ユス直光ハ熊谷直實ノ姨母ノ夫ナリト載ス尙村ノ名條見合スヘ  
シ開祖ハ月擔承水法師安貞元年八月七日示寂中興ノ開基ハ深谷ノ城主上杉三郎

憲賢ニテ永祿十一年七月二日卒ス此時ノ僧チ 寺寶袈裟一領 蜀江ノ錦ニテ雲手  
的翁文中ト云天正十三年八月十七日寂セリ

ノ寄附 成田分限帳一冊 山門 衆寮 鐘樓 鐘 嘉祿ニ鑄シ物ニテ賀美郡阿保  
ト云 人奪去リシニ後村内ウナギ淵ヨリ堀出セシト此鐘ニ鉄炮ノ玉入テアリト其

銘爰ニ載ス奉鑄武州賀美郡阿部村眞光寺鐘右志者爲信心大檀那小野氏沙彌妙阿  
彌陀佛現口安穩後世口善處兼法界衆生 白山社 久下墓 五輪ナリ久下氏ト云ヘ

平等利益也嘉祿三年大才丁亥五月日 〇普門寺 新義眞言宗徒慈眼山ト  
鄭重光カ墓 上杉墓 又五輪ナリコレモ名ヲ傳ヘ

ナルヘシ 〇普門寺 新義眞言宗徒慈眼山ト

云本尊 觀音堂 三峯社 天神社 〇正覺寺 新義眞言宗徒慈眼山ト

不動 觀音堂 三峯社 天神社 〇正覺寺 寺末寶聚山ト云本尊藥師 地藏堂

天神社○醫王寺禪宗曹洞派東竹院末龍泉山ト云本尊藥師 秋葉社○吉祥院本山  
鳴山ト云本尊不動ヲ置 天神社○觀照庵禪宗臨濟派上野國黒灘山不動寺ノ末開  
觀音堂 辨天社○正法院天台宗埼玉郡上中條村常光院末 八幡社 愛宕社○大  
日堂村民 ○石地藏土人物言ヒ

久下直光城跡村南堤外ニアリ今畑トナリ直實菅代官トシテ上京セシ時直光ヲ捨テ  
中納言頼盛カ家人トナリシ故ヲ以テ生シ直實源家ニ歸參ノ後モ互ニ不快シテ  
直光シハ直實カ領地ヲ違亂ニ及ヒテ訴ニ及シ事アリ是建久三年ナリ丹波志ニ  
據ニ此後程ナク當所ヲ去テ丹波ヘ移リシト覺テ彼國ニ久ク子孫相續シテ在シナ  
リ又按ニ後程ナク當所ヲ去テ丹波ヘ移リシト覺テ彼國ニ久ク子孫相續シテ在シナ  
カ弟ナリ太平記ニ重光父ヲ久下二郎重光ト云兼光流ノ陣ニ馳參セシ賞ニ一源平盛衰  
紋ヲ賜シ故事ヲ記セリ免角當所ニ住セシハ重光直光ノ二代ナルヘシ又源平盛衰  
記平家物語等ノ書ニ久下二郎光カ一族ナルヘシ ○市田太郎居跡村南往還ノ傍ニア  
久下源内ナトミエタルハ直光カ一族ナルヘシ ○市田太郎居跡村南往還ノ傍ニア  
土人此所ヲ北市田ト云市田太郎ハ當國七黨ノ一私黨ノ支流ニテ行田ノ城主成田  
下總守長氏ノ甥ナリ領知トナルカ故ニ成田カ縁家トナリテ旗トス長氏兄弟小田原ニ  
籠リ太郎無勢ナルニ久下ノ居弟ヲ捨忍ノ城ニ入テ籠城セシカ遂ニ成田長氏ト  
共ニ降  
參セリ

下久下村

下久下村ハ江戸ヨリノ行程前村ニ同シ當村及ヒ屈戸江川下久下ノ三村モト一村ナ  
リシカ新川堀割ヨリ分村セシト云民戸四十餘東ハ江川村南ハ津田村新西田北ハ久

下村ナリ東西十三丁餘南北ハ二丁許水利不便ニシテ皆畑ナリ古ハ成田ノ領分ナリ  
シカ御打入ノ後御料トナリ寛永十六年阿部豐後守ニ賜リ今子孫鐵丸領ス檢地モ阿  
部氏糺セシト云

高札場

小名

荒川村ノ南ヲ流ル幅二十間餘北ノ方  
久下村界ニ古川ノ跡流ル幅五間

三島社

江川村

江川村モ江戸ヨリノ行程前村ニ同シ民戸四十餘當村正保元祿ノ改ニハ載セサレト  
土人ハ古ヨリ一村タリシト云現ニ隣村江川下久下村ニ江川分ト唱ル地ハモト當村  
ノ内ナリシニ荒川堀替ノ時別レテ別村トナレリ事ハ其村ニ辨ス東ハ久下村南ハ荒  
川ヲ限リトシテ江川下久下村西北ハ下久下村ナリ東西二丁餘南北一丁餘當村モ昔  
ヨリ阿部氏ノ領地ナリ

高札場

小名

上 下

荒川南ヲ流ル幅三十間餘村ノ東北久下  
荒川界ニ古川ノ蹟殘レリ幅七八間許

八幡社觀音寺持

觀音寺新義具言宗足立郡箕田村龍珠院ノ末普門山福聚院ト號  
ス開山清興元祿十四年十一月二十八日化ス本尊彌陀 地藏堂

佐谷田村

佐谷田村モ江戸ヨリノ行程前村ニ同シ古ヘ佐谷郷ト唱ヘシト云民戸百八十餘東ハ  
埼玉郡大井村西ハ郡中熊谷宿及ヒ埼玉郡平戸村南ハ元荒川ヲ隔テ久下村北ハ星川  
ヲ限リ埼玉郡戸出持田ノ二村ナリ東西二十丁許南北十丁中山道村ノ西ニ掛レリ字  
八町ト呼古ハ成田氏ノ領分ニテ御入國ノ後御料トナリシヨリ遷替前村ニ異ナラス  
高札場四ヶ所

小名 本村組 中組 吉原 吉見組

荒川村ノ西南ヘテ少シクカハル幅  
五六間ニテ幾瀬ニモ流レリ ○元荒川久下村ノ界ヲ流ル幅二三間ホト古ヘ荒  
寛永年中伊奈半十郎當村ニテ水流ヲ改メ今ノ荒川ヲ掘割シヨリ元荒川ト呼リ村  
ノ西字八町新田ニ鎮座スル雷電社ノ御手洗ヨリ清泉湧出シテ流ルハ則コノ川  
ノ水元 ○星川埼玉郡戸出村界  
ナリ

八幡社永福寺持 末社 ○神明社 ○淺間社 ○天王社 ○山神社 ○春日社 ○道祖神社  
稻荷社以上長  
福寺持 ○雷電社村民  
持 ○榛名社 ○天神社以上福  
藏寺持

永福寺

新義眞言宗埼玉郡上ノ村一乘院末勝  
林山地藏院ト號ス本尊地藏惠心ノ作 鐘樓寛永二十年鑄 地藏堂 ○長福  
寺同宗同末青雲山多聞  
ト號ス本尊大日 大鐘寶曆六年  
鑄造 毘沙門堂 ○西光寺永福寺門徒  
本尊彌陀 ○福藏寺  
天台宗埼玉郡埼玉村西行寺末  
臨淵山金剛院ト號ス本尊大日 大日堂 ○福正院當山派修驗石原  
村大聖院配下 不動堂 ○仙林  
坊村民持不  
動ヲ置リ

肥塚村

肥塚村ハ民戸百軒東ハ埼玉郡上村南ハ同郡箱田村及ヒ當郡熊谷町西ハ原島村幡羅  
郡柿沼村北ハ埼玉郡小曾根今井上川上ノ三村ナリ東西十丁許南北二十丁江戸ヨリ  
行程十六里半開墾ノ年代ハ詳ナラサレト村内ニ肥塚殿ト稱スル古墳アリテ其碑ニ  
康元二年ノ銘アリ土人ノ傳ヘニ此地ノ領主肥塚太郎九郎光長トイヒシ人ナリト康  
元ハ後深草院御宇ノ年號ニテ東鑑ノ頃ナレハ尤古ク開ケシコトシラル肥塚ノコト  
ハ猶下ニ出セリ又正平七年美作左衛門大夫家泰カ勳功ヲ賞セシ感狀ニモ武藏國大  
里郡枇塚郷ト載タリ枇塚ハ則肥塚ノ假借ニシテ昔ハヒツカトモ唱ヘシヨリカク記  
セシニヤ感狀ノ文左ノコトシ

下美作左衛門大夫家泰

可令早領知相模國愛甲庄内船子郷梶原五郎左  
衛門尉跡 武藏國大里郡枇塚郷牧七郎兵  
衛跡事



右爲勳功之賞宛行也者早守先例可被沙汰之狀如件

正平七年二月六日

是ニヨレハ牧七郎兵衛トイヒシ者モコ、ヲ領セシコトシラル又成田分限帳ニ永二十貫文肥塚因幡同十三貫文聲塚喜右衛門ト載タリ聲塚ト書シモ假借ナルヘシ是等ミナ當所ノ在名ヲ名乗シトミユ御入國ノ後御料所ナリシヲ正保四年村内ヲ裂テ阿部豊後守ニ賜ハリ其後殘ル地モ内藤式部少輔ニ賜ヒ元祿十一年内藤カ知行ハ上リテ悉ク阿部氏ノ領地トナリ今モ替ラス

高札場南ノ方ニアリ

小名 新里新田 新田 堀ノ内 圓光塚 下田

稻荷社○辨天社○熊野社○八幡社○雀宮○天神社○辛ノ社○姥神社○子神社○

道祖神社○白山社以上十一社成就院持○若宮社○牛頭天王社以上二社具藏寺持

成就院新義新言宗江戸愛宕眞福寺末肥塚山阿彌陀寺ト號ス古ハ相州鎌倉胡桃谷大樂寺ノ末ナリト云本尊彌陀腹籠ノ像ハ良辨ノ作ナリト云傳フ開山欽照

永正元年六月朔日寂ス 天神社○眞藏寺成就院ノ門徒ナリ若宮山觀音院ト號ス本尊十一面觀音ヲ安セリ○觀現寺禪宗曹洞

上ノ村龍淵寺末西林山藥師院ト號ス本尊藥師ヲ安セリ開山開基等寺傳ニハイハス延寶傳燈錄ニ大拙祖能禪師ノ傳ヲ載セテ彼ノ文中ニ駿河大守大江氏叔上之憲

林寺肥塚道耳創武之歡喜寺師爲第一世云々又高僧傳祖能ノ傳ニモ武州肥塚氏創勸喜寺能爲第一世ト見ユ此僧ハ永和三年六月二十日寂セリコレニ據レハ開山ハ

ハ祖能禪師ニシテ開基ハ肥塚道耳ト云ハナリサレト傳燈錄ニモ武ノ歡喜寺トノミ記セハキハメテ爰トモ定メカタクシカノミナラト當寺古ハ歡喜寺ト號セシト云傳ヘモアラサレハイカハアランモシ傳燈錄ノ如クモアラシカハ○古碑ニ基村ノ古名ヲ歡喜寺ト號シ道耳ハ太郎九郎長ノ子孫ニテモアラシカハ○古碑ニ基村ノ寄リテアリハ長三尺八寸許ニシテ設我佛十方衆生至心信樂欲生我國乃至十念若不生者不取正覺ノ數字ヲ彫リ康元丁巳三月ト載ス一ハ長四尺五寸程ニシテ梵字ヲ二行ニ彫リ應安八年二月十七日道義禪門ト記セリ或云康元ノ碑ハ肥塚太郎九郎光長ト云ハノ墓ニテ應安ノ碑ハ同八郎盛直ノ碑ナラントラントラレト正シキ據トスヘキコトナケレハ定メカタクシカハ肥塚ハ武藏七黨ノ内丹黨ノ支流ニシテ古ハ爰ニ住シ在名ヲ唱ヘシモノナラン

原島村

原島村ハ太田庄ニ屬シ江戸ヨリ行程十七里ニ及ヘリ家數八十南ハ熊谷宿及ヒ石原村東西北ノ三方ハ幡羅郡ニシテ柿沼新島玉井臺ノ四村ナリ東西二十五丁南北二十三丁許用水ハ玉井堰ヨリ引沃ケリ當村正保ノ頃ハ島井三郎右衛門内藤式部少輔ノ知ル所ナリシカ三郎右衛門ノ分ハ享保年中島井斧次郎ヘ分知シ又式部少輔ノ知所ハ後ニ上リテ御料所トナリ寛保二年田付文五郎ニ賜リ今此等ノ子孫島井主水同斧次郎田付文五郎ノ知ル所ナリ檢地ハ天和二年ノ改メナリト云

高札場二ヶ所 小名 窪谷戸 今泉 前原島

三島社小名今泉ノ鎮守ナリ○稻荷社前原島ノ鎮守トス○天王社窪谷戸ノ鎮守ナリ○天神社以上四社吉持

吉祥寺 新義真言宗 坊玉郡上ノ村一乘院末天神山觀音院ト號ス慶安二年境内觀音堂領トシテ石ノ御朱印ヲ賜フ中興ノ僧ヲ榮快ト云寛文十三年正月二十  
五日寂ス本尊大日ヲ安ス本堂ノ 觀音堂 十一面觀音ヲ安ス運 清龍權現社 天  
軒ニ元文二年鑄造ノ鐘ヲカク 觀音堂 慶ノ作ナリト云傳フ  
神社○福王寺 禪宗曹洞派 男衾郡野原村交殊寺ノ末多聞山ト號セリ本尊毘沙門ハ春日ノ作ニシテ熊谷次郎直實ノ女玉津留千代津留姫二人ノ守本尊  
トナリ ○養平寺 真言律宗 江戸湯嶋靈雲寺末有應山ト號ス中興實道延享四年六月二  
ト云 ○養平寺 十二日寂ス本尊地藏ヲ安ス此像ハ延享年中溝口出雲守直温ノ寄附  
トナリ 諏訪愛宕稻荷合社 天神社 ○藥師堂 ○大師堂 弘法大師 ○菴一字 來求菴ト  
ト云 吉詳寺 持

代村

代村モ庄名前ニ同シ古ハ原島ト一村ナリシカ何ノ頃カ別レシト云サレト正保ノ國  
圖ニモ村名載タレハ分村セシハ古キコトナルヘシ江戸ヨリ行程十七里民戸九十餘  
東ハ埼玉郡小曾根村及ヒ幡羅郡下奈良柿沼ノ二村南ハ當郡原島村西ハ幡羅郡玉井  
村北モ同郡中奈良村ナリ東西十丁許南北七丁程此餘鄰村原島村ノ内ニ飛地アリ用  
水ハ玉井堰ヨリ引用ユ往昔ハ成田氏領地ニテカノ家ノ分限帳ニ永二十貫文代五四  
郎ト記セシハマサシク當所ノ人ニテ在名ヲ名乗シモノナランモシ然シニハ爰モ古  
ク開ケシコト知ラル今村民ニ五四郎カ子孫殘レリ御入國ノ後御料所ナリシカ正保  
ノ頃ニ至リテハ安倍長徳院ニ賜リ今ニ替ラス

高札場 村ノ西ニアリ

小名 元代 宮下 屋鋪 宿通

八幡社 村内ノ鎮守 持 ○諏訪社 持同 ○熊野社 清安寺持

東善寺 禪宗曹洞派 坊玉郡上ノ村龍淵寺末代嶋山瑞龍院ト號ス寺領十石ノ御朱印ハ慶安二年賜フ所ナリ開山叱洞長牛ハ本山十三世ノ僧慶長十七年九月十日寂セリ本 撞鐘 享保十八年鑄造 觀音堂 行基ノ作ノ 稻荷社 ○清安寺 本山  
尊彌陀ヲ安ス 驗瑠璃光 藥師堂 本尊ハ惠心ノ作ニテ熊谷次郎直 阿彌陀堂 持  
山ト號ス

石原村

石原村ハ江戸ヨリ行程十六里廣瀨ノ庄ニ屬ス民戸三百二十餘東ハ熊谷宿ニ隣リ南  
ハ荒川ヲ隔テ當村ノ地ナリ其地ヲ越ユレハ万吉樋口ノ二村西ハ廣瀨村小島村及幡  
羅郡久保島村ニ續キ北ハ原島村及幡羅郡新島村ナリ東西二十四五丁南北二十三丁  
許用水ハ成田用水及ヒ大麻生堰ノ水ヲ引用ユ村内ニ中山道往還掛レリ道幅四間餘  
當村モ成田氏領地ニテ分限帳ニ石原式部左衛門永三千貫文石原源太兵衛永三十貫  
文石原民部永十五貫文ト載タリ此等當所ノ人ニテ在名ヲ呼ヒシニヤ御打入ノ後城  
和泉守カ采地ニ賜リシカイクホトナク上リシト今モ和泉守カ陣屋ノ跡殘レリ正保  
ノ頃ハ阿部豐後守カ領地ニテ今モ子孫鐵丸カ領スル所ナリ檢地ハ大河内金兵衛改

メシトイヘト其年代ハ詳ナラス

高札場西ヨリ

小名 下石原 上 中 下 ウヘキ 坪井 五本樓 一本松 本村

荒川村ノ南ヲ流ル幅五百間許ニシテ平水二瀬或ハ三瀬ニ 堤村ノ東小名下石原 則今世ニ云熊谷堤ノ元ナリ高サ三尺許

赤城久伊豆合社赤城明神ハ村 稻荷社 聖天社以上三社 伊勢宮 諏訪社以上東

真宗寺新義具言宗京都智積院末羽黒山不動院ト號ス大 東漸寺禪宗臨濟派新座

寺末法雲山地藏院ト號ス本尊釋迦ト云此人寛永三年七月二日卒セリ法諡ヲ南圭

一里塚村ノ乾ノ方ニテ中山道往還ノ傍ニアリ當村ト幡羅郡新嶋村ノ分ト左右ニ 殘レ

小島村

小島村ハ小島郷ト唱ヘ江戸ヨリ行程十七里ニ及ヘリ家數七十餘東ハ廣瀬村南ハ大

麻生村西ハ幡羅郡三ヶ尻村ニテ北モ同郡久保島村及ヒ當郡石原村ナリ東西十八丁餘南北ハ四丁半用水ハ大麻生堰ノ組合ナリ當村正保ノ頃ハ水野半左衛門知行ト載ス土人ノ傳ニ古ハ水野伊豆守知行ナリシト云此伊豆守ハ半左衛門カ父ナレハ正保以前ヨリ當所ハ水野ノ知行タルコト知ラル其後イツノ頃ニヤ上リテ御料トナリ元祿十一年地ヲ裂テ竹内銀之丞ニ賜ヒ猶殘ル地ハ正徳年中奥津某ニ賜ヒテ今子孫竹内五六左衛門奥津隼人カ知ル所ナリ

高札場村ノ北

小名 上河原 論面 瀬戸 堀ノ内

春日社村ノ鎮守ナリ西光寺 天神社 稻荷社 高根權現社百姓

西光寺天台宗東叡山末小嶋山無量 全昌寺禪宗臨濟派幡羅郡國濟寺末南桂山ト

山慶雲開基ハ本山國濟寺ト云又或説ニ成田意庵齋ノ開基ナリト云成田氏ノ系圖ヲ卒ス法名樂室全昌居士ト云或説ニ成田意庵齋ノ開基ナリト云成田氏ノ系圖ヲ見ルニ意庵齋ハ初メ善照寺ト號セリ此人ハ長泰氏長ニ仕ヘ田中加賀野澤信濃ナトト同ク武州羽生ノ

善照寺ト號セリ此人ハ長泰氏長ニ仕ヘ田中加賀野澤信濃ナトト同ク武州羽生ノ城代トナリシ由ヲ記セリサレハ實ニ意庵齋ノ開基ナランニハ當寺古ハ善照寺ト

大麻生村

大麻生村ハ江戸ヨリ行程前村ニ同シ家數百十軒東ハ廣瀬村南ハ荒川ニ限り押切村西ハ河原明戸村及河原明戸新田武體村北ハ幡羅郡三ヶ尻村及小島村ナリ東西二十七八丁南北二十丁餘用水ハ村内大麻生堰ヨリ引ク當村正保ノ頃ハ御料及大久保豊前守ノ知ル所ナリ其後何ノ頃ニヤ御料ノ内ヲ裂テ戸田平左衛門ニ賜ヒマタ殘レル地ヲ明和八年松平大和守ニ賜ハリ今大久保上野介戸田平左衛門松平大和守カ知ル所ナリ檢地年代詳ナラス

高札場村ノ東ニアリ

小名 上郷 中郷 下郷

荒川村ノ南ヲ流ル幅三十間許此川ニ渡船アリ押切村ニテ進退ス○大麻生堰幅五間長十間ノ堰ナリ隣村河原明

村幡羅郡久保嶋村ノ用水ヲ引分テリ

稻荷社上郷ノ鎮守○八荒神社中郷ノ鎮守○赤城社下郷ノ鎮守

正光寺禪宗臨濟派幡羅郡國濟寺村國濟寺末赤城山ト號ス本尊正觀音惠心ノ作ナリト云開山一葉玄芳慶長八年十月十八日寂ス開基ハ本寺國濟寺ノ傳ニヨ

ルニ城和泉守ノ臣金子民部ノ子茂左衛門ナリ此人○寶藏寺新義真言宗榛澤郡針

慶長十三年三月七日卒ス法名雪窓遊岩居士ト號ス

山ト號ス開山頼瑜法印洪覺永仁五年正月朔日寂ス本尊藥師ヲ安ス

河原明戸村

河原明戸村ハ江戸ヨリ行程十八里民戸六十餘東ハ河原明戸新田武體村南ハ荒川ヲ隔テ、押切村及男衾郡本田村榛澤郡明戸瀨山ノ二村北ハ幡羅郡三ヶ尻村ニ接セリ四方八町許ノ村ニシテ其餘榛澤郡折之口村ノ内ニ少シク飛地アリ用水ハ奈良堰ノ水ヲ引尤村内ニ所々用水ノタメ荒川ノ水ヲ引分ル口三ヶ所アリ一ハ大麻生堰ヘノ分水口一ハ奈良堰一ハ玉井堰等ヘノ分水口ナリ當村正保改定ノモノニハ御料及内藤式部少輔ノ知行ナル由ヲ記ス其後内藤ノ知行ハ上リテ御料トナリシカ何ノ頃ニヤ悉ク井上某カ領分ニ賜リ今子孫榮五郎ノ知ル所ナリ年代詳ナラス

高札場村ノ西ニアリ

小名 殿ノ内此所ハ往昔河原太郎カ住セシ所ト云河原ハ武藏七黨私市黨人ニテ見ルニツイ 大ヶ島

荒川村ノ東南ヲ流ル幅五十間許川ニ傍テ水除堤アリ

諏訪社村ノ鎮守○稻荷社以上明導

明導寺淨土宗足立郡鴻巣宿願寺末河原山ト號ス本尊彌陀ヲ安セリ開山ヲ一譽ト云 寮一字釋迦ヲ安ス此餘觀音堂ア

再興ナラス 鐘樓寶曆二年鑄造

河原明戸新田武體村

河原明戸新田武體村ハ正保ノ改ニ河原明戸新田ト載タレハ河原明戸村ヨリ新開セ  
シ地ナルヘン後元祿ノモノニハ當村ヲモ河原明戸村ト記シテ此村名ニ村トナレリ  
其後イツノ頃ニヤ今ノ如ク村名ヲ改ムトイヘト來由ハ詳ナラス江戸ヨリ行程十八  
里民戸十五南ハ大麻生村西ハ河原明戸村北ヨリ東ニ廻リテ幡羅郡三ヶ尻村ナリ東  
西南北トモニ徑リ四町許用水ニハ奈良堰ノ水ヲ引當村正保ノ頃ハ御料所ナリシカ  
後年今ノ地頭平井監物カ家ニ賜ハレリ

高札場村ノ中程ニアリ

天神社村ノ鎮守トス村持

藥師堂同持

深谷領

廣瀨村ハ深谷庄廣瀨郷ト唱フ江戸ヨリ行程十七里民戸九十八東ハ石原村南ハ荒川  
ヲ限テ樋口村西ハ大麻生村北モ石原村及小島村幡羅郡新島村ナリ東西二十町南北  
十八九町用水ハ大麻生堰ノ組合ナリ村内ニ中山道ノ往還カ、ル按ニ當村深谷庄深  
谷領ト唱ヘカツ村内ニ深谷ノ城主上杉氏ノ宿老某ノ子孫ナリト元市太夫ト云ルモ

ノ近キ頃マテ當村ノ里正ヲ勤メシト今ハ其家モ退轉セシカト猶其別家ナトアルヲ  
ミレハ恐クハ古深谷ノ城主上杉氏ノ領地ナリシモ知ルヘカラスサレトサセル據ハ  
ナシ正保ノ郷帳ニハ水野半左衛門知行ト記ス其後元祿ノ頃ハ島田兵三郎加藤孫四  
郎ノ知ル所ニテ後島田ノ地ハ御料トナリ又依田某ニ賜リ今加藤駒五郎依田伊賀守  
知行ス檢地ハ慶長四年大河内金兵衛糺セリ

高札場二ヶ所

小名 高橋 琵琶原

荒川南ヲ流ル幅三十間許

淺間社村ノ鎮守トス村持下同 ○山王社 ○天神社

圓福寺禪宗臨濟派通羅郡國濟寺村國濟寺ノ末通泉山ト號ス開山凡伯利轉慶長二  
年當寺ヲ草創シ同六年六月十七日寂セリ開基ハ城和泉守ノ家人秋山圖書  
ナリ法名要岩玄津居士慶長十六年十月七日卒ス 地藏堂 ○南光院新義眞言宗  
本尊彌陀客殿ノ軒ニ元祿二年鑄造ノ鐘ヲカク 乘院末妙雲山ト號ス開山及海元  
文二年二月二日寂ス本尊不動 彌陀堂





新編武藏風土記稿卷之二百二十一  
大里郡之三

沼黒村

吉所敷村

中曾根村

和田村

上恩田村

中恩田村

下恩田村

原新田

平塚新田

小泉村

手島村

大里郡之三

新編武藏風土記稿卷之二百二十一

大里郡之三

御正領

御正新田村 附持添新田

御正新田村ハ正保ノ國圖等ニハ御正新田ト載セ元祿ノ改ニハ御正村ト記シ傍ニ古  
ハ御正新田トアリ後何ノ頃カ舊名ニ復セリ按ニ古ヘ此邊新田家ノ庄園ナリシ故敬  
ヒテ御庄ト云シテ後御正ノ字ト變セシナルヘシ今ハ此邊ノ領名ニ唱ヘ當村其本村  
ノ如ク云リサレト村民喜兵衛ノ先祖六兵衛ト云モノ元和ノ頃當村ヲ開發セシ故新  
田ト號スト云トキハ御正領中ノ原野ヲ後ニ開發セシコト知ヘシ然レハ古名ヲ存セ  
シマテニテ本村ト云ハ當ラサルナリ江戸ヨリ行程十六里民戸六十餘東ハ万吉村南  
ハ男衾郡野原村西ハ當郡春野原村北モ万吉村及ヒ樋口成澤ノ二村ナリ東西南北ト  
モ二三町餘御正用水ノ組合ナリコノ用水ハ男衾郡本田村ニテ堰ヲ設ケ荒川ヲ引入  
レ御正領六ヶ村ニ沃ケリ正保ノ郷帳ニ阿部豐後守永見權七郎知行ト載ス後豐後守  
カ領地ハ上リテ安部又十郎ニ賜ヒ今永見健次郎安部伊織知行ス又御正原新田トテ  
南ノ方ニ持添ノ新田アリコハ延享元年神尾若狹守檢地ス此地ハ御料所ニ屬セリ以

新編武藏風土記稿 大里郡卷之三

下四ヶ村ニ持添トスル新田皆同シ

高札場村ノ北ニアリ

小名 堂ヶ島 宿前

雷電社村ノ鎮持添新田 ○天神社淨安寺持添新田 ○神明社

淨安寺新義真言宗京都智積院末坂田山ト號ス開山宥定寛永十年十二月十一日寂

師トナリ本尊藥地藏堂

萬吉村附持添新田

萬吉村ハ江戸ヨリ行程前村ニ同シ郷庄ノ唱ヲ傳ヘサレト岩松文書ニ載ル貞應寶治

弘長文永弘安應永等ノ讓渡ノ文ニ春原庄内萬吉郷或ハスンノハラノサウノ内マン

ギチノカウナト記シアレハ其頃ハカク唱ヘシナルヘシ民戸百七十餘東ハ村岡平塚

新田ノ二村南ハ男衾郡野原村及ヒ當郡御正村西ハ樋口村北ハ荒川ヲ界トシテ石原

村ナリ東西南北トモニ二十町程水利ハ萬吉堰ヲ用ユ此村ノ巽ニ鎌倉ノ古街道ト云

ル所少シ懸レリ村民傳ヘテ云御打入ノ後ハ此邊武川衆ニ賜ハリシト男衾郡折原村

ニ出ス辰年三月伊奈熊藏大久保十兵衛ヨリ武川衆ヘ與ヘシ知行書出ノ中ニ武州マ

ケチノ郷ヲ與ヘシコトヲ載セテハ武川衆知行セシコト知ラル辰年ハ文祿元年壬

辰ナルヘシ其後御料トナリ寶永年中村内ヲ裂テ曲淵下總守建部志摩守ニ賜ハリ殘

ル御料ノ方モ安部主計頭ニ賜ハリシカ文化八年建部安部ノ地ヲ松平大和守ニ替賜

ヒシヨリ大和守ト曲淵甲斐守カ知ル所ナリ檢地ノ年代詳テヲス又村ノ南ニ持添ノ

新田アリ檢地等ノコト前三辨ス

高札場二ヶ所

小名 能滿寺古寺アリシ所故ニ藏シダ

荒川北界ヲ流ル幅六十間許 ○吉野川南ヲ流ル幅二間許

氷川社村ノ鎮守ナリ土人一宮ト唱フ社内 ○大天魄社福性院持 ○稻荷社 ○八幡社

○赤城社 ○神明社千手

見性院禪宗曹洞派男衾郡野原村文殊寺ノ末萬吉山東福寺ト號 藥師堂 鐘樓永

六年ノ鑄 ○福性院新義真言宗佐谷田村永福寺 ○專念寺淨土宗足立郡鴻巣願

放光院天台宗瑤玉郡上中條村常光寺末長谷山玉相寺 ○千手院當山派修驗不動

梅松院 ○觀音院本山派修驗是モ本尊 ○妙王院 ○彌陀堂放光 ○觀音堂專念

舊家者新五右衛門權田ヲ氏トス先祖ヲ權田權守ト云矢ノ根鍛治ヲ業トセシヨシ





新編武藏風土記稿 大里郡卷三

廣瀬石原ノ二村ナリ東西七八町南北十二町許水利前村ニ同シ當村御打入ノ後ハ武川衆ノ知行ナリト云傳フ其後暫ク御料トナリシカ今又折井九郎次郎知行セルハ其舊ニ復セシニヤ檢地ノ年代詳ナラス村ノ南ノ方ニ持添ノ新田二ヶ所アリ共ニ檢地等ノコトハ御正新田村ニ載タリ

高札場ニアリ 西ノ郭 東ノ郭 南ノ郭 北ノ郭 鍛冶屋鋪 打手

荒川 村北ヲ流ル幅四五町許水除堤アリ

春日社 村ノ鎮守ナリ ○稻荷社 ○通殿社 以上眞光寺持

眞光寺 新義眞言宗京都智積院末春原山觀音院ト號ス本尊正觀本尊ヲ安セス相傳フ此像堂中ニ安置スルニオノツカラ地中ニ没スコレヲ穿出セハ又イットナシ没入スヨリテ想フニ佛心堂ヲ忌ナラントテ更ニ穿出サス今ハ七尺許モ地下ニ埋ミタラント云人呼テ穴ノ藥師ト號ス

押切村 附持添新田

押切村ハ江戸ヨリノ行程用水等前村ニ同シ民戸百三十東ハ樋口春野原ノ二村南ハ成澤三ツ本ノ二村西ハ男衾郡本田村及當郡河原明戸村北ハ荒川ヲ堺トシテ大麻生村ナリ南北六町許東西凡一里正保ノ頃ハ米倉平太夫知行セリ其後何ノ頃カ六給ト

ナリ今竹内重兵衛松平藤左衛門大道寺内藏助筒井伊賀守米津大内藏横地鍋五郎等知行ス檢地ノ年代詳ナラス又當村持添ノ新田二ヶ所アリ一ハ押切六給新田ト云ハ宇兵衛新田ト云共ニ檢地等ハ御正新田ニ載タルカ如シ

高札場六ヶ所 小名 郭 陣屋跡ナリ今 上押切 下押切 藏屋鋪 隼人ガマ、

荒川 村北ヲ流ル幅三十町

八幡社 村鎮守神主篠田周 ○諏訪社 神主反町出雲 ○稻荷社 東陽寺持 ○神明社 村民

圓光寺 新義眞言宗御正新田村淨安寺 ○寶幢寺 天台宗埼玉郡上中條村常光院ノ末瑠璃光山ト號ス本尊藥師

西光寺 禪宗曹洞派久下村東竹院 ○東陽寺 本山派修驗京都聖護院末御正山若宮坊末銀杏山ト號ス本尊釋迦

宮祠ヲ立テ若宮權現ヲ崇メ祀ル時ニ庵ヲ側ニ立テ慶元ト云ル僧住シテ若宮坊號ス遙ノ後文明年中ニ至リ住僧慶舜ノ時一寺トナリシト云故ニ姑是ヲ開山トス天正二年二月七日寂セリ聖護院ヨリ賜リシ旨回祿ニ失ヒシカハ二世浮慶ノ時慶長三年再ヒ請受シテ今藏スルモノ左ニ出セリ本尊役行者像ヲ安ス

武州大里郡之内六ヶ所 在別紙

當知行無紛之旨捧一行歎申候條被成奉書訖若帶明白之證文於有越訴之輩者重以御糺明之上可被仰付之由扱聖護院御門跡御氣色執達如件

慶長三年九月廿六日

法眼花押

僧都花押

新編武藏風土記稿 大里郡卷三

新編代官... 大正...

若官坊

一御正之郷

一岡之郷

一石原之郷

以上六ヶ所

右任請文旨被仰付訖

慶長三九月廿六日

若官坊

此餘慶長十四年ノ旨旨ヲモ藏ス

三ツ本村

三ツ本村ハ江戸ヨリノ行程前村ニ同シ民戸百三千東ハ成澤村南ハ男衾郡千代村西モ同郡本田村北ハ當郡押切樋口春野原ノ三村ナリ東西一里南北十七八町程用水前村ニ同正保郷帳ニハ安藤市郎兵衛永見權七郎知行ト載ス其後安藤ノ方ハ米津大内藏ニ替賜リ今モ替ラス永見ノ方ハ今モ子孫健次郎知行ス檢地ノ年代ヲ傳ヘス隣村

本田村ノ内ニ當村ノ飛地アリ

高札場二ヶ所一ハ西一ハ東ニ立リ

小名 山ノ下 大林 中ヤシキ 北打手 堀ノ内 藏ヤシキ 新ヤシキ

吉野川 村南男衾郡ノ界ヨリ流來ル幅九尺許水元ハ同郡

唐渡明神社 安穩寺持村 ○稻荷社 ○天神社 以上村 ○駒形明神社 慶安二年社領十一

ラル是万吉村權太某カ傳ニ出ヒシ社ナリ社傳ニ昔權太カ熊谷直實ニ與ヘシ栗毛ノ駿馬一ノ谷ノ軍果テ黒谷ニ廻リ古郷ヘ歸レトテ乘捨シトノ其馬遠路ヲ越此所ニ來リ死セシニヨリテ崇メ祀ル所ナリト云按ノ平家物語一ノ谷ノ母呂掛ト云熊谷カ其夜ノ裝束ニハカチノヒタレト赤草威ノ鎧キテ紅ナキノ母呂掛ト云權太ト云舍人アリ季緒カ流ヲモ習ハス伯樂カ傳ヲモ不聞ケレ共能馬ニ心得タル者ナリケレハ馬尋得サセヨト云テ上品ノ絹二百匹折節然ヘキ馬ヲ陸奥國一ノ戸ニ下テ牧ノ内走回テ撰勝テ四歳ノ小馬ヲ買タリケレハ長コソヤト卑カリケレ共太逞コトハ馬ノハタハリタル逸物ナリカテ買タリケレハ長コソヤト卑カリケレ共太又ニ書共ニ下文ニ至リテ熊谷此馬ノ太腹射サセシトハ云難カルヘシサレト直實近郷ノ人ナレハ遁世ノ後カノ馬ノ戰場ニ死セシトハ云難カルヘシサレト直實近郷ノ人ナレハ遁世ノ後カノ馬ノ戰場ニ死セシトハ云難カルヘシサレト直實近天台宗増玉郡上中條村常光院末泰平山地藏院ト稱ス本尊彌陀開山詳ナラス寺内地藏堂アリシヨ 鐘樓 享保九年ノ ○藥師堂 二字 一ハ安穩寺持 ○觀音堂 持 舊家者右馬助 ナリ先祖詳ナラス中古ノ祖右馬助ハ二ツ野ノ金及下リ藤ノ中ニ三ツ引

新編代官... 大正...

新編正統風土記 卷之三

後當所ニ土着シ寛永六年没セリト所藏ノ文書ニユルニ武田織田ノ兩家ニモ仕ヘシト見エタリ世々地頭ヨリ苗字帶刀ヲ許サレ給米二口ヲ與ヘリ家系ヲモ藏セシカト萬治二年回祿ニ失ヒシト云今  
鑑二領ヲ藏ス文書ノ文左ノコトシ

一高天神欠合之處平岩主膳備下ニ而首壹討取無類働神妙也重而軍功可行當者也

天正二甲戌年七月九日

勝頼花押

柴田大藏為

去十三日長尾謙信病死畢由佐々權左衛門申訴依之越後國七郡下置之間全可令知行猶瀧川伊豫守可申之也

天正六戊寅年三月十九日

織田信長花押

柴田右馬之丞とのへ

成澤村 附持添新田

成澤村ハ新原庄御庄郷ニ屬シ一ニ上吉見領トモ云江戸ヨリ十六里民戸六十餘東ハ御庄新田村南ハ男衾郡千代村西ハ郡内三ツ本村北ハ春野原村ナリ東西八九町南北三町ニ餘レリ成田ノ家人ニ成澤藤三郎ト云人アリ此地ヨリ出シニヤ又按ニ村内靜簡院ノ開基ハ榛澤郡深谷城主上杉左兵衛憲盛ナリトイヒ且郡中ニモ深谷領ヲ唱ル

村アレハ其頃コノ邊上杉氏ノ所領ナリシナラン正保ノ頃ハ阿部對馬守ノ領分及ヒ本多清兵衛ノ知行ナリシカ後年阿部氏ノ領分ハ上テ美濃部某ニ賜ヒ今二人カ子孫本多木工之助美濃部十右衛門ノ采地ナリ檢地ノ年代詳ナラス又此地ノ南ニ新田アリ成澤新田ト呼ヒ其餘村ノ南靜簡院ノ傍ナル新田ハ即チ靜簡院新田ト云當所ハ享保年中ノ開墾ニテ延享元年七月神尾若狹守糺セリトモニ開發ヨリ御料所ニ屬シ持添トス

高札場 村ノ東ニアリ

小名 宿 臺 イリゴ

吉野川 村ノ西南ヲ流ル幅六尺許

赤城社 村ノ鎮守ナリ傍ノ菴室ヲ赤城ニ○熊野社 赤城持 ○天神社 靜簡院持 ○稻荷社 神力寺持

八神力 稻荷ト號ス

靜簡院 禪宗曹洞派男衾郡野原村文殊寺末龍谷山成澤寺ト號ス深谷ノ城主上杉左衛門憲盛ノ開基ナリ憲盛天正三年三月二十八日卒ス法諡ヲ伴松軒要山靜

簡大居士ト云開山ハ靈因祖源天正十四年五月十一日示寂本尊釋迦ヲ安ス 稻荷社 ○神力寺 淨土宗上野國邑樂郡館林

號ス彌陀ヲ ○觀音堂 持

上吉見領

新編正統風土記 卷之三

村岡村

村岡村ハ往昔村岡五郎良文五代孫權五郎忠通此所ニ住セシ故ヲ以此名アリト云然  
レハ相州鎌倉郡村岡郷ノ地名ノ移リシナリ永享十二年ノ頃村岡河原合戦ノコト古  
戦記ニモ見ユソノ地ハ後年荒川ノ瀬替リテ今對岸熊谷宿ノ内字五本榎ト唱ル地ナ  
リトソ江戸ヨリ十六里家數七十東ハ小泉手島ノ二村南ハ上恩田村西ハ万吉村北ハ  
荒川ヲ隔テ熊谷宿ナリ東西十四町南北十町許荒川ノ水ヲ引テ耕植ス村内ニ比企郡  
松山町ヨリ熊谷宿ヘノ往還カ、レリ是古ノ鎌倉街道ナリト云此地正保四年阿部豊  
後守ニ賜リシカ後御料所トナル明和七年地ヲ割テ田中市郎右衛門ニ賜ル明和八年  
公料モ松平大和守ニ賜ヘリ文化八年命有テ田中氏ノ采地ヲモ併テ川越ノ城附トナ  
レリ檢地ノ年代詳ナラス又荒川ノ端ニ反高場アリ延享元年神尾若狹守糺シテ御料  
ニ屬ス

高札場 村ノ南

小名 長慶寺堀 古カハル寺アリシト云又村内ニ如意輪寺ト云寺アリ 宿 古ヘ  
市トテ當所ニ市立シカ其頃旅人ナリト宿 岩穴 高九尺許長二十間横四五間ノ塚  
セシ所ト云是モ何ノ頃ヨリカ廢セリ

竹原 屋鋪 西原

荒川 村ノ北ヲ流ル幅三十五間ヨリ四十間ニ至ル此川ニ渡場アリ前ニ云比企郡松  
間渡船ヲ設ケ冬ニ至テ水涸レハ土橋ヲ架ス水除堤ハ高一丈三四尺大圍堤ト呼ヒ  
當村ヨリ始テ隣村手嶋村ニ達セリ當所ニ高四尺長八間横八尺ノ坎廻アリ郡中十  
用水トス ○通殿川 水元 流チ通殿川ト唱フ幅九尺許

神明社 村ノ鎮守ト

寶藏寺 天台宗江戸東叡山末伏川山地藏院ト號ス開 撞鐘 寶永七年鑄造 地藏堂  
土八火焚地蔵ト云緣起一巻ス ○高雲寺 山ト號ス開山ハ祥山下奈長村集福寺末湖東  
元禄十二年鑄造ト云鐘チカク

茶臼塚 村ノ乾ノ方ニ馬頭觀音堂及ヒ圍九尺許ノ松一樹アリ云高ツ一丈餘徑三十間四  
五位下相模守ニ叙任シ鎮守府將軍トナリ永保二年九月十八日奥州ノ陣中ニ卒  
ス今現ニ相模國村岡ニ墳墓アル時ハ是土人祀所ノ塚カ忠通此地ニ居シコト史ニ  
所見ナケレト土人昔ク口碑ニ傳フトイヒ且村名ニモ村岡ヲ唱ト見ユ或是等ノ人  
住セシ事有シカ又成田分限帳ニ村岡式部十貫文ノ地ヲ領セシト見ユ或是等ノ人  
是ニ居テ卒後ニ葬  
セシモ知ヘカラス

手島村

手島村ハ其名ノ起ル所ヲ詳ニセス江戸ヨリ行程前村ニ同シ民戸四十東ハ小泉村南  
ハ中恩田村西ハ村岡村北ハ荒川ヲ隔テ久下佐谷田ノ二村及ヒ熊谷宿ナリ東西十七  
町程南北八町餘往昔ハ村岡萬吉二村ノ東北ニ村落ヲナセシニ一年荒川洪水ノ時其

地欠崩シヨリ變革セシト云用水ハ萬吉堰ノ水ヲ引沃ケリ村ノ飛地村岡村ノ北ニアリ又村内ニ比企郡松山町ヨリ熊谷宿ヘノ道達ス幅二間許コレ古ノ鎌倉街道ト云永祿ノ頃ハ成田下總守長泰ノ臣手島美作守長朝同息左馬助居住ス土人手島殿トテ尊敬セリサレト彼家ノ分限帳ニ譜代侍三千貫文豊島美作守長朝ト載且幡羅郡妻沼村聖天社天文二十一年ノ棟札ニ地頭手島美作守高吉ト載タル類手豊ノ字通用シテ同氏ナルコト知ラル高吉ハ長朝ノ父ニテ在名ヲ名乗シナルヘシ御打入ノ後ハ御料トナリ正保ノ頃ハ阿部豊後守ノ領分ナリシカ後又御料ニ復シ明和年中松平大和守ニ賜ヘリ

高札場村ノ東ニアリ

小名 上 下

荒川村ノ北ヲ流ル幅五十間餘大構堤ハ高一丈餘渡船場アリ前ニ出セル往來ニ便ス

八幡氷川稻荷合社村ノ鎮守ニテ圓正寺持

圓正寺新義真言宗横見郡今泉村金剛院末東海山ト號ス本尊地藏ヲ安セリ

小泉村

天神社

小泉村ハ江戸ヨリノ行程前村ニ同シ此地名ハ古キ唱ニテ岩松氏所藏ノ文永三年七

月ノ文書ニ當國小泉郷ヲ岩松氏領セシヨシ見エサレト郡名ヲノセス又矢野伊賀入道善久トイロシ人モ建武ノ頃男衾郡小泉郷ヲ領セシトイロ又上野國世良田長樂寺元徳ノ頃ノ文書ニモイツ是文ッノ頃ノサマ思ヒヤラルレハ左ニ出セリ

武藏國男衾郡小泉郷

注文事次第不内

合

- 一字付田壹町 三郎二郎入道 一字付田參段此内一反公田也 二郎入道鷹柄
- 拾五貫參百文 參貫文
- 一字壹貫五百文 原六郎入道同 一字壹貫五百文 平二郎入道同
- 一字六百文 彌藤二郎町屋 一字壹貫五百文 五郎二郎同
- 一字六百文 左近入道顯阿同二八 二字九百文 平二郎入道同
- 一字八百文 左衛門六郎入道同 一字壹貫文 すかね二郎作同
- 一字壹貫文 南ふち入道同 二字壹貫五百文 御さん同
- 一字七百文 ちま田平作同 一字六百文 彌平六同
- 以上大道より東拾六間

一字付田五段 彌太郎入道跡 一字付田貳段 彌藤二一  
六貫五百文 參貫五百文

一字參貫七百文 五郎二郎 一字六百文 顯西法師

三字付田參段 此内金屋堺 五百一所在之 平二太郎 三字付田參段 石神五郎太郎跡  
四貫四百文 四貫二百文

一字七百文 平六入道

以上大道より西拾壹間

合在家大小貳拾七間

付田貳町六段

一年中得分五拾四貫百文

右注文如件

元德三年七月十二日

平時雄花押

又隣郡男衾郡本田村教念寺所藏延文元年十二月三日ノ文書ニハ畠山阿波守國清申請ニテ本田郷及小泉郷ヲ同寺ヘ寄附シ康安二年六月六日ノ文書ニモ此地ヲ同寺ヘ寄附アリシコトヲ載セ共ニ男衾郡小泉郷ト書リ然レハ當村古ハ彼郡内ニ屬シテ後

郡界ノ變革アリシナルヘシ又貞治三年正續院舍利殿長燈料トシテ當所ヲ寄附アリ及ヒ正長元年管領持氏ヨリ金陸寺領ニモ當所ヲ寄附アリシ由鎌倉圓覺寺ニ傳フル文書ニミエタリ其内正長ノ方ニハ武藏國大里郡大江小泉郷ト載タリ是今現在當郡ニ屬スル處ト符合スレハ其正シキヲ得タルニ似タレト恐クハサハラシ前ニイヘル建武以來ノ文書數通男衾郡ト記セルノミナラス教念寺ノ如キハ正シク隣郡ニアル寺ナレハ郡名書出サンニ違フヘキノ故ナシ持氏ノ寄附狀ノ類ヒハ土人ノタマ、誤リマフセシマ、チ記セルニアラスヤ又成田家分限帳ニ十五貫文小泉將監トノス此將監トイヒシ者成田ノ家人ニテ此邊ニ居シト見エレハ是等ノ祖先ニテ世々コ、ニ居シニヤ村ノ四境東ハ屈戸村南ハ中曾根村西ハ村岡村北ハ久下村乾ハ手島村良ハ下久下村ナリ東西二十町南北十町餘用水ハ萬吉堰ノ水ヲ用ユ民戸四十五此村内ニモ古ノ鎌倉道ト云モノアリ正保ノ頃ハ阿部豐後守領分ナリシカ後上リテ御料所トナリシニヤ明和八年ヨリ松平大和守ニ賜リ今モ同シ此邊檢地ノ年代詳ナラス又荒川堤ノ外ニ反高ノ地アリ神尾若狹守貢數ヲ定ムコ、モ今領主本村ニ同シ

高札場 村ノ中程ニアリ

小名 觀音堂 古ヘ堂アリ 膳店 恩浪 駒形前

荒川 村ノ北界ヲ流ル川幅四十間許  
水ノ二流中會根村ノ界ヨ  
○通殿川 村ノ南ヲ流ル此水ハ村岡村及上中下  
恩田村ヨリ出ツ又屈戸村界ヲ流ル惡

八尾明神社 昔八ッ尾ノ大蛇ヲ祀シ社ト  
常永寺 新義真言宗横見郡今泉村金剛院末長久山  
天神社 藥師堂

江川下久下村

江川下久下村ハモト荒川北岸ニアル江川村及ヒ下久下村ノ地ナリシカ寛永六年伊  
奈半十郎忠治荒川ヲ堀カヘシトキニケ村ノ地ヲ堀割テ荒川ヲ通セシヨリ川ノ南ニ  
ナリタル地ヲ合セテ一村トシ江川下久下村ト唱ヘリ江川ヨリ行程前村ニ同シ家數  
十東西二十六町南北二町許東ハ久下村南ハ津田村同新田西ハ小泉村北ハ荒川ヲ隔  
テ江川村及ヒ下久下村ナリ村内皆畑ナリ荒川水除堤外ニアルヲ以屢水損アリ御打  
入ノ後御料所ニシテ正保四年阿部豊後守ニ賜ハリ元祿十一年上リテ御料ニ復セリ  
檢地ハ慶長二十年伊奈半十郎糺ス分村ノ後又寛永十六年福村長右衛門近山與左衛  
門元祿十年阿部豊後守檢地ス又新田アリ天明六年宮村孫左衛門檢地シテ高入トス  
當村名主ナク屈戸村ノ名主兼帶セリ  
高札場 屈戸村ニアリ  
テ當村兼用ス

小名

天水 江川分ノ地ヲ云 新田 下久下分ノ地ヲ云 行人塚 瀧本塚

荒川 村ノ北ヲ流ル幅四十五間此川古ハ北岸ニアリテ江川村下久下村ノ北界ヲ流  
レシヲ寛永六年伊奈半十郎今ノ如ク堀カヘシトナリ水除堤村ノ南界ニアリ  
稻荷社 持

屈戸村

屈戸村ハ江川ヨリノ行程前村ニ同シ當村元江川下久下村ノ内荒川北岸ニソヒシ地  
ナリシカ屢洪水ニ逢ヒ岸崩テ水溢ノ患ヘニ堪ス因テ村落ヲ南ヘ引移シテ民戸退キ  
シ故屈戸下久下村ト名ツケ一村トナリシト云其患ナキ所ニスメル民ハ猶元ノ如シ  
又村名ハ今ノ如ク改リシハ正保國圖屈戸下久下村トシテ元祿ノ改ニハ屈戸村トシ  
ルシタレハ其改マリシ年代モ大低推テシルヘシ今モ名主等ハ當村ニアリテ江川下  
久下村ヲ進退ス民戸三十餘東ハ津田新田村南ハ中會根村西ハ小泉村北ハ堤ヲ界ト  
シテ小泉村ノ流作場ナリ東西五町南北六町用水ハ萬吉堰ヨリ引用ユ村内北ノ方ニ  
松山道少シクカ、レリ當村モ初ハ御料所ニテ正保ノ頃ハ阿部豊後守カ領分ナリシ  
カ後又御料ニ復シ元文三年秋山伊兵衛ニ賜ハリシヲ文化八年ヨリ松平大和守ニ賜  
ハリ今モ然リ檢地ハ元祿十年阿部豊後守糺セリ又新田地アリ享保十八年寬播磨守  
檢地ス



高札場南ノ方ニアリ

小名 前方在川分 北方下久下

通殿川南ノ界ニ流ル 堤北ノ界ニアリ

氷川社村ノ鎮守ナリ

觀音堂馬頭觀音ヲ安ス

津田村

津田村ハ江戸ヨリ十五里民家百二十東ハ江川下久下村及ヒ荒川ヲ限リテ久下村南ハ玉作村ニテ和田吉野川ヲ界トス西ハ向谷村北ハ津田新田ナリ東西十五町南北十一町皆畑ノ村ナリコ、モ初ハ御料所ニテ正保ノ頃阿部豊後守領分ナリシカ元祿十一年御料ニ復セリ檢地ハ慶長十九年ノ改ナリ又荒川堤ノ外ニ新田アリコ、ハ享保十八年ノ檢地ト云

高札場村ノ中程ニアリ

小名 前 本屋敷 北

荒川村ノ東ヲ流ル 堤幅三十間

諏訪社福王寺持 八幡社村ノ鎮守ナリ

西明寺新義真言宗相上村華藏院末瑠璃光山ト號ス 藥師堂 福王寺同宗同門徒 觀音堂村持

津田新田村

津田新田村ハ江戸ヨリ十六里ノ行程ナリ當所ハ村民喜兵衛カ先祖ノ開發スル所ニテ正保ノ簿ニハ新田村トノセ元祿ノ改ヨリ今ノ名ヲ記セリサント津田ノ名ヲ冠シ所以ハシラス戸數七十五東ハ江川下久下村南ハ津田村西ハ屈戸村北ハ荒川ヲ限リテ久下村ナリ東西二十町南北十八町用水ハ万吉堰ノ組合ナリ村内松山町ヨリ熊谷ヘノ往還カ、レリ正保ノ頃ハ阿部豊後守カ領分ナリシニ後近村ト同ク御料トナリ文化十四年村内ヲ裂テ本多主税ニ賜ハリ餘ハ猶御料ナリ檢地ノ年代詳ナラス

小名 關ノ上 西耕地

荒川村ノ北界ヲ流ル 堤幅三十間 通殿川村ノ西ヲ流

秋葉社保全寺持 八幡社永福寺持

保全寺禪宗曹洞派足立郡大成村普門院末大龍山ト號ス 開山萬翁秀壽寛永十五年八月十日寂ス本尊千手觀音ヲ安ス客殿ノ軒ニ元祿十四年五月鑄造ノ鐘ナリ

秋葉社 永福寺新義真言宗相上村華藏院門 大日堂

相上村

相上村ハ江戸ヨリ行程十五里家數三十六東ハ玉作村南ハ箕輪村西ハ比企郡岡郷北ハ和田吉野川ヲ隔テ、當郡向谷高本ノ二村ナリ東西九町南北七町用水ハ和田吉野川ヲ引ソ、ケリ正保ノ頃ハ阿部豊後守カ知ル所ニテ明和七年ヨリ今ノ領主松平大和守カ家ニ賜ハレリ檢地ノ年代詳ナラス

高札場ニアリ

小名 一丁田 膝喰 小櫻 井戸田

和田吉野川 向谷村ノ界ヲ流ル幅八間此川ニ長六間ノ石橋ヲ架ス膝喰

神明社 當社古ハ上吉見領ノ總鎮守ナリシカ各村ハ鎮守ヲ勸請シテ今ハ

須永大内藏 入間郡塚越村勝

華藏院 新義真言宗横見郡御所村息障院末東宮山永福寺ト號ス寺領六石ノ御朱印

山ナルヘシ本尊地藏 阿彌陀堂 延命寺 華藏院ノ末 地藏堂持

龜ノ井 村ノ東ニアリ水清冷ニシテ大旱魃トイヘトモ涸コトナシ

玉作村

玉作村ハ松山庄ニ屬シ江戸ヨリ十六里ノ行程ナリ民戸六十五東ハ荒川ヲ限リテ足

立郡大蘆村及郡内下久下村南ハ小八ツ林村西ハ相上村北ハ津田村ナリ東西十三町南北七町用水前村ニ同シ成田分限帳ニ永樂二十一貫文玉作越中永樂二十一貫文玉作宮内ト載スコレ當所ニ住セシ人ナルヘシ御入國ノ後ハ阿部豊後守ニ賜ハリ後上リテ松平大和守本間備前守能勢三十郎ニ替賜ハリシニ文化八年本間ノ分ハ大和守領分ニ加ヘ賜ハリ能勢ノ跡ハ島田彈正ニ賜ハリ今モ松平大和守ト島田彈正ノ知ル所ナリ

高札場ニアリ

小名 新田ニ本村 中ノ町

荒川 村ノ東ヲ流ル幅三十間此川ニ河岸篤アリ玉作河岸ト呼江戶マテ川

野川 此川ニ四間ニ二間ノ堰ヲ設テ横見郡二十四ヶ村ノ用水ヲ引ク

八幡社 村ノ鎮守持

玉泉寺 禪宗曹洞派比企郡福田村成安寺末龍王山慈眼院ト號ス傳ニヨルニ昔慈眼

五日寂セリ本尊十一面觀音ハ即絶頼ノ守護佛ニテ腹ニ範頼ノ範一巻ノ書アリ  
ト按ニ此説疑フヘシ寺院ヤハモスレハコレ等ノ傳説多シカツ範頼ニ品ニ叙セシ  
コト聞ス暫ク傳 觀音堂 不動寺 新義真言宗相上村華藏院 多聞寺 同宗同末隔  
ルマハチ記セリ

本尊毘沙門 ○觀音堂 ○地藏堂 泉寺持

小八ツ林村

小八ツ林村ハ江戸ヨリ行程十四里民戸八十八東ハ荒川ヲ隔テ、足立郡大蘆村南ハ横見郡中曾根村西ハ比企郡平村及横見郡田甲村乾方ハ本郡箕輪村北ハ玉作相上ノ二村ニ至レリ又荒川大圍堤ノ外ニ甲山村ノ飛地アリテ入會ヘリ東西八町南北六町用水前村ニ同シ小田原役帳ニ吉見郡高本小八林十二貫文狩野大膳亮カ知行ノ由載ス御打入ノ後ハ御料所ニテ其後阿部豊後守カ領分トナリシハ寛永十六年ノ事ニヤ享保年中又御料ニ復ス

高札場

高札場ニアリ 村ノ中程 小名 本村 大明神 吉原 赤堀 彌宜ノ下 木ノ下 白山社 長吏十四軒住

荒川 村ノ東北ヲ流ル幅三十五間コトニ舟渡アリコレ八王子 春日社 村ノ鎮 未社 天神 ○白山社 ○八幡社 ○第六天社 以上村 雷電社 寺持 ○

頭殿社 寺持 ○稻荷社 二字一ハ十林寺持 大福寺 新義真言宗相上村華藏院末八林山金藏院 藥師堂 ○十林寺 同宗横見郡御

清水山ト號ス ○地藏堂 大福寺持 ○觀音堂 持同 藥師堂 ○十林寺 同宗横見郡御

本尊地藏ヲ置 ○地藏堂 大福寺持 ○觀音堂 持同 藥師堂 ○十林寺 同宗横見郡御

箕輪村

箕輪村ハ古ヘ甲山村ト通シテ一村ナリ正保ノ國圖等ニハ箕輪甲山村トノス元祿ノ改ニハ既ニ今ノ如ク各村ニワカナ記スサレハ二村ノ地犬牙シテ別チカタシ四境ノ廣狹ハ下ノ甲山村ニ載セタレハ合セ見ルヘシ江戸ヨリ十六里ノ行程ナリ民戸五十 五用水前村ニ同シ是モ一旦阿部豊後守カ領分トナリシカ後堀田相摸守ニ賜ヒ又何ノ頃カ井上遠江守ニ賜フソレヨリ相續シテ今子孫榮五郎領セリ

高札場

高札場ニアリ 村ノ中程 小名 前山 戲多七 藥師堂 名ノミニテ 前ハン場 ツイチ

天神社 通照 寺持 ○船木明神社 村内ノ産神ナリ ○諏訪社 ○東明寺 新義真言宗相上村華

不動 本尊 遍照寺 同宗同末靈澤山ト號ス ○保安寺 禪宗曹洞派比企郡上唐子村淨空院末箕甲

六日寂ス 本尊釋迦 藥師堂 山ト號ス開山仲山春の寛永二年二月二十

甲山村

甲山村ハ江戸ヨリ行程水利等前村ニ同シ松山庄ニ屬ス前村ニ述シ如ク當村箕輪村ト一村ナリシテ元祿年中分村セシ故地形犬牙シテ辨シカタシ二村ヲ合セテ云ニ

東ハ横見郡田甲村及ヒ當郡小八林村南ハ比企郡平村西モ同郡大谷岡郷ノ二村北ハ  
當郡相上玉作ノ二村ナリ東西二十町南北十一町許村内甲ノ如キ小山アル故ニ村名  
起シト云民戸四十餘中古ハ松山城附ノ村ナラント土人云リ後御料トナリ寛永十六  
年阿部豊後守ニ賜ヒ元祿年中堀田相摸守ニ替賜ハリシカ再御料トナレリ檢地ハ慶  
長二十年伊奈半十郎糺セリ又享保十八年伊奈半左衛門糺セシ改出新田アリ村内比  
企郡松山町ヨリ熊谷ヘノ往還カ、ルコレ鎌倉ノ古街道ナリト云リ

高札場 村ノ坤ノ

小名 水穴 中山 瀧下 折木 雷 前田 上ノ谷 下谷 矢キハ 天神

カ子塚

甲山 西界ニアリ高五丈許山トハ號スレト大ナル塚ナリ相傳ス天正十年織田信長  
明智光秀ニ弑セラレシ及テ一益上洛セントス時ニ北條氏邦鉢形ヨリ打テ出  
益ヲ伐ントセシガハニ益モ顧ラ當郡和田村ニ出陣シ當村ニテ合戦ニ及ヒ後  
其時ノ兵具ヲ集メテ築シ塚ナリ今按ニ塚ノサマ天正ノ頃ノモノトハ見エス又  
土人ノ話ニモレハ曾テ此塚チウガチシトキ石榔アリテ中ヨリ甲冑馬上ノ塑人五  
ツ玉鏡太刀ノ折ナト出セシ事アリ恐テ又元ノ如ク想  
八幡社 長福寺持コレ一甲山ノ頂ニアリ社ノ後ニ ○山王社 鎮守 別當長福寺 新義眞  
上村尊彌陀 ○天王社 寺持 未本尊彌陀

知性院 當山派修驗比企郡大谷村東 ○地藏堂 長福寺持 鐘樓 里正伴七カ先祖根岸喜太  
患テ延享五年六月十六日鑄造セ

舊家者伴七 今里正ナ勤ム先祖ハ根岸長兵衛トテ上田上野介ニ屬ス天正十八年  
名洞繁淨雲禪定門策輪村法安寺ニ碑アリ其子帶刀ヨリ相續テ今ノ伴七ニ至ル寛  
永諸家譜ニ根岸主計直上田上野介ニ仕ヘ天正十八年松山ノ城チ守リ後召サレ  
テ旗下ノ士ニ列スト載スハ此先祖長兵衛トテ直トハ兄弟ニ

向谷村

向谷村ハ江戸ヘノ行程前村ニ同シ戸數三十五東北ノ二方ハ津田村南ハ相上村西ハ  
高本村ナリ東西南北共ニ十二三町許爰モ阿部豊後守領分ナリシカ後御料所トナリ

高札場 方ニアリ

小名 戸泉 三段田

通殿川 西南チ流ル幅五間下吉 ○和田吉野川 村ノ南界チ流ル幅八間川  
見領中ノ用水トナレリ

諏訪八幡合社 村ノ鎮守ナ

高本村

高本村ハ江戸ヘノ里數前村ニ同シ按ニ小田原役帳ニ狩野大膳亮十二貫文吉見郡高  
本小八林ト載ス高本ハ則當村ナルヘシ吉見郡ト記セシハ全ク當郡ナ上吉見トイヒ

横見郡下吉見ト唱ルニ依テナルヘシ又小八林ハ既ニ前ニ見エタリ家數二十五東  
ハ向谷村北ハ沼黒中曾根ノ二村ニテ南ヨリ西ヘハ比企郡岡郷ナリ地境凡二丁四方  
許用水ハ万吉堰ヲ引リ領主正保ノ頃マテハ前村ニ同シ後御料トナリ又何ノ頃ヨリ  
カ秋山駒之助田中主計カ家ニ賜レリ

高札場二ヶ所

小名 ヅウヤク免 上 中 下

吉野川 南ノ方郡境ヲ流ル幅五間コハニ土橋ヲ架ス字須ノ子橋ト唱フ川ニ添テ高五尺ノ水除堤アリ ○通殿川 東ノ方向向谷村界ヲ流ル幅三間

御靈明神社 村ノ鎮守トス鎌倉權五郎景政ノ靈ヲ祀ルト云地藏院ノ持下同 ○瀧宮 ○天神社 今ハ發シテ再興ニ及ハス

地藏院 新義真言宗大和國初瀬小池坊末醫王山觀音寺ト號ス地藏ヲ本尊トス

沼黒村

沼黒村ハ江戸ヘノ行程用水檢地前村ニ異ナラス戸數二十七東ハ高本村西北ハ吉所  
敷村南ハ比企郡岡郷ナリ東西南北共ニ五六丁許爰モ阿部豊後守領地ニテ元祿ノ頃  
上リテ御料トナリ又正徳年中村ナ二分シテ狩野如川ト安部主計ニ兩度ニ賜ヒシナ  
文化八年ニ給共ニ松平大和守ニ替ヘ賜ヘリ

高札場 村ノ西ヨリ 小名 バンバ 西 東

和田吉野川 南ヲ流ル幅四五間

瀧明神社 村ノ鎮守ナリ正福寺持

正福寺 新義真言宗横見郡今泉村金剛院末沼黒山法性院ト號ス本尊地藏 地藏堂

吉所敷村

吉所敷村ハ家數十五東北ノ二方ハ中曾根村南ハ沼黒村西ハ中恩田村ナリ東西六七  
町南北一町半許村内比企郡松山町ヨリ熊谷宿ヘノ往還係レリコレ鎌倉ノ古海道ナ  
リトイフ當村モ阿部豊後守領地ニテ後御料ニ復シ又何ノ頃ヨリカ能勢三十郎カ家  
ニ賜ハレリ江戸ヘノ里數用水檢地等前村ニ同シ

高札場 村ノ西 小名 三本木 本村

瀧宮 鎮守ナリ祭神詳ナラス村持

中曾根村

中曾根村ハ江戸ヨリ十五里水利檢地熊谷宿ヘノ往還カ、リシ等ハ前村ニ同シ戸數  
四十東ハ津田新村南ハ吉所敷沼黒高本ノ三村西ハ中恩田村北ハ小泉屈戸ノ二村  
ニ及ヘリ東西凡五町南北ハ四町許コ、モ阿部ノ領地ナリシカ後今ノ地頭曲淵甲斐  
守建部修理カ先祖ニ賜フト云

高札場二ヶ所 小名 在家 相田 富士塚

通殿川 村ノ北ヨリ東へ

五社明神社 村ノ鎮守ナリ ○森司稻荷社 ○天神社

金胎寺 新義真言宗横見郡今泉村金剛院末龍部山自性院ト號 ○自性寺 禪宗曹洞派

村文殊寺 本尊ハ不動ナリ 名主茂右衛門カ先祖開基ト云 ○大日堂 村持堂ノ傍ニ中曾根村住人施主吉野三河守ト彫

和田村 和田村ハ江戸へ十六里戸數三十六東ハ比企郡岡郷南ハ同郡大谷山田ノ二村西モ同

郡土鹽村及男衾郡野原村ト當郡原新田ニテ北ハ下恩田村ナリ東西三町半南北二町

餘村内ニ松山町ヨリ熊谷へノ往還カ、ルコレ古ノ鎌倉海道ナリト云按ルニ鎌倉淨

光明寺所藏嘉慶三年二月三日左辨官ノ下文ニ武藏國男衾郡内和田郷ヲ永ク同寺ノ

領ニ附セラレシ事見ユ又應永廿七年亨德二年ノ文書ニモ男衾郡和田郷ト載タリ今

男衾郡ニ和田ト唱ル村ナク當村カノ郡ニ界ヘル村ナレハ恐クハ當所ノ事ナルヘシ

又郡内小泉村モ古文書等ニ多ク男衾郡小泉村ト載セタレハ古ヘ此邊男衾郡ニ屬セ

シト知ヘシ當村ニ阿部豊後守カ知ル所ナリ後近村ト同ク上リテ本間備前守能勢

三十郎狩野如川ニ賜ハリ猶御料モ残りシカ文化八年村内殘ラス松平大和守ニ賜ハ

レリ檢地ノ年代ハ傳ヘス

高札場 村ノ中程

小名 目白坂 村ノ北ナリ此邊布目瓦ナト堀出スコトアリト云土人當所古ヘ

原 瀬戸山 天神山 鼠谷 大谷 木ノ下

和田川 中央ヲ流ル水元ハ男衾郡板井村ニテ所々ノ流レ落合和田川ト唱ヘ

神明社 藥師 ○天神社 常照 ○白鬘社 村ノ鎮守

藥師寺 禪宗曹洞派男衾郡野原村文殊 ○常照寺 新義真言宗横見郡今泉村金剛院末

上恩田村

上恩田村ハ江戸ヨリノ行程前村ニ同シ三村ニ分レシハ舊キコトニテ正保ノ改ニモ

分ナ載セタリ家數三十五東ハ中恩田村南ヨリ西ヘワタリテハ平塚新田北ハ村岡村

ナリ東西五町南北モ同シ用水ハ万吉堰組合ナリ村内松山町ヨリ熊谷へノ往還カ、

レリコレ前村ニ云ル鎌倉ノ古海道ツ、キナリ爰モ阿部豊後守知行ス後何ノ頃カ内

藤岩之助ニ賜ハリ子孫伊兵衛カ時文化八年上リテ松平大和守ニ賜レリ檢地ハ慶長

十九年伊奈備前守糺セリ

高札場村ノ西寄

小名 大天魄小塚ノ上ニ二回餘ノ松アリソレチカク唱ヘリ 孫次郎内五反田 大門田ハハ

諏訪社村ノ鎮守

兩昌寺新義真言宗埼玉郡上ノ村一乘院門徒八幡山不動院ト號ス本尊不動 ○彌陀堂彌昌

中恩田村

中恩田村モ江戸ヘノ行程領主ノ遷替及ヒ鎌倉ノ古海道ト云ル熊谷往還カ、リシコト都テ前村ニ同シ民戸四十餘東ハ中曾根小泉ノ二村南ハ下恩田村西ハ平塚新田上

恩田村北ハ手島村ナリ東西七町南北五町用水ハ村内數所ヨリ出ル清水ヲ引沃ケリ

高札場村ノ中程

小名 平松 雉川 塚町 屈方

和田吉野川村ノ南ニアリ

先ニテニ流落合是ヨリ二名合シテ和田吉野川トテ二流ナリ吉野川ハ平塚新田ヨリ來テ當村ト下恩田ノ犬牙セル地

吉野川ト唱フ幅三間許川ニ添テ堤アリ

神明社村ノ鎮守ナリ ○稻荷社

金藏寺新義真言宗相上村華藏院末舟松山地藏院ト號ス本尊不動 ○不動堂男衾郡野原村交珠寺持 ○藥師堂小泉村常

下恩田村

下恩田村ハ江戸ヘノ行程及檢地皆前ニ同シ戸數四十六東ハ上恩田中曾根ノ二村ニ

テ西ハ平塚新田南ハ和田村北ハ中恩田村ナリ東西八町餘南北五町許爰モ鎌倉古海道カ、レリ前村ト同ク阿部豊後守領セシカ後何ノ頃カ美濃部十右衛門ニ賜ハリ文

化八年今ノ領主松平大和守ニ賜ハリ

高札場村ノ中央

小名 八市場 西ノ原 上ノ原 社直林 林園前 不林

和田吉野川村ノ南ヲ流ル幅二間許

諏訪社村ノ鎮守 ○春日社同 今ノ社文王瀬々來此

桂雲寺禪宗曹洞派男衾郡野原村交珠寺未大野山ト號ス本尊彌陀 地藏堂空マハチノイ云云

原新田

原新田ハモト原野ナリシチ名主園右衛門カ先祖五郎兵衛開發セシト云元祿八改ニ

始テ載セタレト無高トアリ後享保十八年寛播磨守檢地シテ高入トナル江戸ヘノ行

程前村ニ同シ民家十東ハ和田中恩田下恩田ノ三村南ハ男衾郡野原村西ハ當郡万吉

村北ハ平塚新田ナリ東西二十町南北十二町爰モ元ハ阿部豊後守カ領分ニテ後上リ

テ御料所トナル

高札場村ノ中程

小名 關谷通り 前原 ユブ山

八幡社村ノ鎮守ナリ村  
民持下並同シ ○雷電社 ○神明社 ○觀音堂

平塚新田

平塚新田ハ江戸ノ行程前村ニ同シ元村内原中ニ塚アリシ故ニ村名トナリシト云家  
數四十七東ハ中恩田村南ハ和田村及原新田西ハ万吉村北ハ上恩田村ナリ東西凡四  
町南北モ四町許狹キ所ニテハ一町ニスキス村ノ東南ニ下恩田村ノ飛地アリスヘテ  
万吉村ノ地入交リテ辨別シ難シ土人傳ヘテ万吉村ノ分郷ナラント云水利ハ万吉堰  
ヲ引沃ケリ村内古ノ鎌倉海道カ、レリ當村始ハ平塚新田村トテ無高ノ反高場ナリ  
シカ享保十八年寛播磨守檢地シテ首稅ヲ定メ村ノ字ナハブキシト云元ヨリ御料所  
ナリシカ寛保二年田付安房守ニ賜ハリ今子孫文五郎カ采地ナリ

高杜場村ノ東ノ  
方ニアリ

小名 天神下耕地 八幡下耕地 陣屋耕地 平塚裏耕地 村岡前耕地 下耕地

吉野川男衾郡千代田村本田  
村ヨリ出幅二間許

八幡社村ノ鎮守ナリ村  
民持下並同シ ○稻荷社

藥師堂自源庵ト云村内ノ古塚ヨリ堀  
出セシトテ矢鏃ナト納テアリ

新編武藏風土記稿卷之二百二十一終



